

中之条町第2期保健事業計画

(データヘルス計画)

平成30年度～平成35年度

中之条町

平成30年3月

保健事業実施計画（データヘルス計画）

目 次

1	保健事業実施計画（データヘルス計画）の基本事項	
（１）	背景と位置づけ	1
（２）	計画期間	2
2	地域の健康課題	
（１）	地域の特徴と健康実態	3
（２）	健康・医療情報の分析及び分析結果に基づく健康課題の把握	12
（３）	第１期計画で設定した目的と目標の評価	19
3	第２期計画において実施する保健事業	
（１）	町民に対する保健事業	23
（２）	介護予防に対する保健事業	25
（３）	後期高齢者に対する保健事業	26
（３）	国民健康保険被保険者に対する保健事業	26
4	第２期保健事業実施計画（データヘルス計画）の評価	29
5	第２期保健事業実施計画（データヘルス計画）の見直し	30
6	第２期計画の公表・周知	30
7	事業運営上の留意事項	30
8	個人情報の保護	30
9	その他計画策定に当たっての留意事項	30
10	評価項目	31

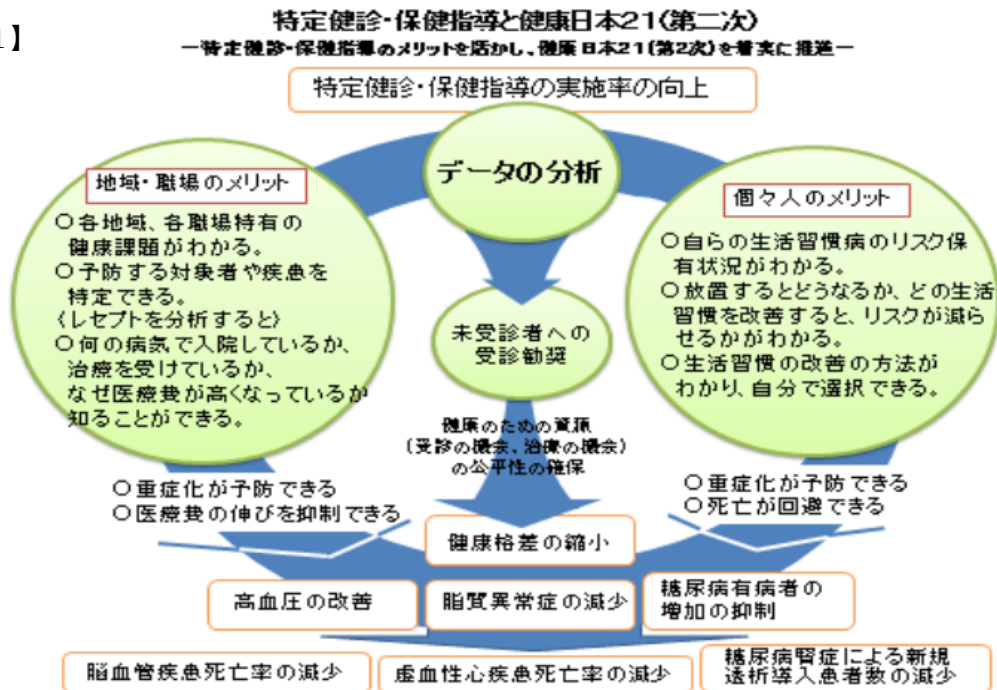
1 保健事業実施計画（データヘルス計画）の基本的事項

（１）背景と位置づけ

平成 28 年度から平成 29 年度を期間として中之条町の健康課題を克服するために第 1 期の保健事業実施計画（データヘルス計画）を策定して保健事業等を実施してきました。

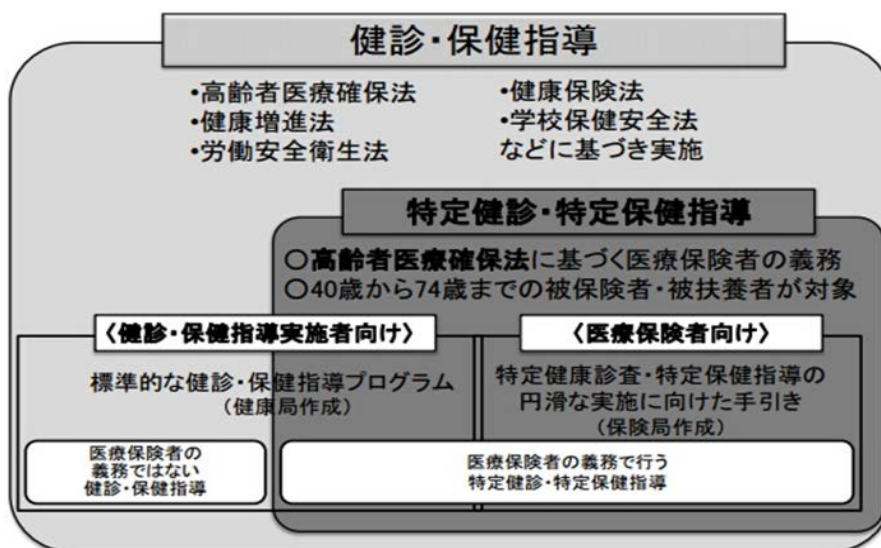
第 1 期計画の策定から 2 年が経過しており、改めて中之条町を取り巻く状況を分析するとともにこれまでの取り組みを評価して第 2 期の保健事業実施計画を策定することとします。

【図表 1】



【図表 2】

健診・保健指導と特定健診・特定保健指導の関係



(2) 計画期間

計画期間については、特定健康診査等実施計画との整合性を踏まえ、平成30年度から平成35年度とします。

【図表3】

	「特定健康診査等実施計画」	「保健事業実施(データヘルス)計画」	「健康日本21」																												
計画の種別	中之条町特定健康診査等実施計画 (平成30年度～平成35年度)	中之条町保健事業実施計画 (平成30年度～平成35年度)	群馬県健康増進計画 (平成25年度～平成34年度)																												
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律 第19条	国民健康保険法 第82条	健康増進法 第8条、第9条																												
基本的な指針	厚生労働省 保険局 平成30年1月 「特定健康診査計画作成の手引き」	厚生労働省 保険局 平成26年4月 「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」																													
計画策定者	医療保険者(義務)	医療保険者(国民健康保険は努力義務)	都道府県は義務、市町村は努力義務																												
基本的な考え方	生活習慣の改善による糖尿病等の予防対策を進め、糖尿病等を予防することができれば、通院患者を減らすことができ、更には重症化や合併症の発症を抑えれば、入院患者を減らすことができ、その結果、国民の生活の質の維持及び向上を図りながら医療の伸びの抑制を実現することが可能となる。特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームに着目し、生活習慣を改善するための特定保健指導を必要とする者を、的確に抽出するために行うものである。	生活習慣病対策をはじめとして、被保険者の自主的な健康増進及び疾病予防の取組について、保険者がその支援の中心となって、被保険者の特性を踏まえた効果的かつ効率的な保健事業を展開することを目指すものである。被保険者の健康の保持増進により、医療費の適正化及び保険者の財政基盤の強化が図られることは、保険者自身にとっても重要である。	健康寿命の延伸及び健康格差の縮小の実現に向けて、生活習慣病の発症予防や重症化予防を図るとともに、社会生活を営むために必要な機能の維持及び向上を目指し、その結果、社会保障制度が維持可能なものとなるよう、生活習慣の改善及び社会環境の整備に取り組むことを目標とする。																												
対 象 者	40歳～74歳の者	全ての被保険者	全ての県民																												
対象となる主な疾病等	・メタボリックシンドローム (肥満、糖尿病、高血圧、脂質異常症) ・虚血性心疾患 ・脳血管疾患 ・糖尿病性腎症	・メタボリックシンドローム (肥満、糖尿病、高血圧、脂質異常症) ・虚血性心疾患 ・脳血管疾患 ・糖尿病性腎症 ・COPD(慢性閉塞性肺疾患) ・がん ・KDBから得られる医療・介護・健康情報を活用し、地域や被保険者の課題等を分析	・メタボリックシンドローム (肥満、糖尿病、高血圧、脂質異常症) ・虚血性心疾患 ・脳血管疾患 ・糖尿病性腎症 ・COPD(慢性閉塞性肺疾患) ・がん ・ロコモティブシンドローム ・こころの病気(メンタルヘルス対策)																												
目 標	保険者毎の目標値 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>医療保険者</th><th>特定健診</th><th>保健指導</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 体</td><td></td><td>70%</td><td>45%</td></tr> <tr> <td>① 健康保険組合</td><td></td><td>90%</td><td>55%</td></tr> <tr> <td>② 共済組合</td><td></td><td>90%</td><td>45%</td></tr> <tr> <td>③ 国保組合</td><td></td><td>70%</td><td>30%</td></tr> <tr> <td>④ 全国健康保険協会</td><td></td><td>65%</td><td>35%</td></tr> <tr> <td>⑤ 市町村国保</td><td></td><td>60%</td><td>60%</td></tr> </tbody> </table>		医療保険者	特定健診	保健指導	全 体		70%	45%	① 健康保険組合		90%	55%	② 共済組合		90%	45%	③ 国保組合		70%	30%	④ 全国健康保険協会		65%	35%	⑤ 市町村国保		60%	60%	健康・医療情報を活用しPDCAサイクルに沿った事業運営 保険者、被保険者等ごとに分析する。(性別、年齢階級別、疾病別の分析のほか、経年的な実質格化、他の保険者との比較等) ①生活習慣の状況 ②健康状態 ③医療機関への受診状況 ④医療費の状況等 ○分析結果に基づき (1)直ちにに取り組むべき健康課題 (2)中長期的に取り組むべき健康課題を明確にし、目標値を設定する ※具体的な事業内容の検討は、食生活、身体活動、休養、飲酒、喫煙、歯・口腔の健康など、健康日本21の各分野及びその考え方を参考にすること	53項目の目標 ○健康寿命の延伸と健康格差の縮小の実現に関する目標 ○主要な生活習慣病の発症予防と重症化予防に関する目標 ①がん ②循環器疾患 脳血管、虚血性心疾患、高血圧、脂質異常症、メタボリック、特定健診・特定保健指導 ③糖尿病 ④COPD(慢性閉塞性肺疾患) ○社会生活を営むために必要な機能の維持・向上に関する目標 ①こころの健康 ②次世代の健康 ③高齢者の健康 ○健康を支え、守るための社会環境の整備に関する目標 ①栄養・食生活 ②身体活動・運動(歩数) ③休養 ④飲酒 ⑤喫煙 ⑥歯・口腔の健康
	医療保険者	特定健診	保健指導																												
全 体		70%	45%																												
① 健康保険組合		90%	55%																												
② 共済組合		90%	45%																												
③ 国保組合		70%	30%																												
④ 全国健康保険協会		65%	35%																												
⑤ 市町村国保		60%	60%																												
評 価	(1) 特定健診受診率 (2) 特定保健指導実施率	健診・医療情報を活用して、費用対効果の観点も考慮しつつ行う。 (1) 健康診査等の受診率 ①特定健診受診率 ②特定保健指導実施率 ③健診結果の変化 ④生活習慣病の有病者・予備群 (2) 医療機関の新規受診者数 ①血糖値の異常 ②腎機能の異常 ③血中脂質の異常 ④血圧の異常 (3) 医療費等の状況 ①医療費 ②介護費	※53項目中 特定健診の関係する項目15項目 ①脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少 ②合併症(糖尿病性腎症による年間新規透析格導入患者数)の減少 ③治療継続者の割合の増加 ④血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 ⑤糖尿病有病者の増加の抑制 ⑥特定健診・特定保健指導の実施率の向上 ⑦メタボ予備群・メタボ該当者の減少 ⑧高血圧の改善 ⑨脂質異常症の減少 ⑩適正体重を維持している者の増加(肥満、やせの減少) ⑪適切な料と質の食事をとる者の増加 ⑫日常生活における歩数の増加 ⑬運動習慣者の割合の増加 ⑭成人の喫煙率の減少 ⑮生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少																												

2 地域の健康課題

(1) 地域の特徴と健康課題

当町の平成29年9月末の高齢化率は36.2%で平成22年度の国勢調査時の33.2%から更に3%ほど上昇しています。

国民健康保険（以下「国保」という。）も同様の傾向にあり、平成29年9月末においては65歳以上が2,143人（50.0%）と、高くなっています。

また、被保険者数は平成27年度から減少を続け平成28年度では4,462人、加入割合は24.7%で、同規模町村・国・県と比較して低い状況にあります。（図表5 4-①）

当町の死亡の状況をみると、心臓病の死亡割合が同規模町村と比較して高い（平成27年度で37.6%、平成28年度で41.0%。それぞれ同規模町村平均より9.2%、12.0%高い）という特徴があり、県との比較においても同じ傾向にあります。（図表5 2-①）

また、要介護認定者の有病状況をみると、高血圧・心臓病・脳疾患において同規模町村・国・県と比較して高い状況にあり、生活習慣病の影響によるものとして表れてきています。（図表5 3-②）平成27年度及び平成28年度の国保加入者の入院費用額の県内の順位（37保険者中）については、それぞれ糖尿病が17位から7位、高血圧が21位から14位、脳血管疾患が8位から7位、腎不全が7位から11位と高い位置にあります。（図表4及び図表5 4-⑤）介護保険の有病状況や国保の医療費分析からは、生活習慣病の中でも基礎疾患に高血圧の人が多い状況にあるということがデータで示されています。高血圧は脳血管疾患や慢性腎不全の基礎疾患でもあることから、当町では重症化予防対策に引き続き高血圧対策を含めて実施していく必要があると考えています。（図表5 3-②、図表5 4-⑤）

また、平成27年度及び平成28年度の国保加入者の医療費の状況をみると、慢性腎不全（透析治療実施）に使われる医療費が16.2%と15.1%となっており、同規模町村・国・県と比較していずれも高い状況にあります。（図表4及び図表5 4-④）

さらに、1件当たり費用額では、入院で糖尿病・脳血管疾患・腎不全が、外来では糖尿病・高血圧・脳血管疾患・心疾患・腎不全が県内上位に位置付けられています。中でも外来の高血圧は県内1位、2位となっています。（図表4及び図表5 4-⑤）

これらの状況は割合や順位に多少の違いは見られますが、第1期と同じ状況であるため、第2期計画におきましても引き続き、「脳・心臓・腎疾患の発症及び重症化の予防」が重要であり、これらの克服に向けた保健活動を実施していく必要があります。

【図表 4】 平成 27 年度 中之条町の地域特性、健康実態（２－１）

項目				保険者		同規模平均		県		国		データ元 (CSV)	
				実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合		
1	①	人口構成	総人口		18,037		2,348,901		1,959,150		124,852,975		KDB_NO.5 人口の状況 KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域の健康課題
			65歳以上（高齢化率）		5,991	33.2	667,139	28.4	469,115	23.9	29,020,766	23.2	
			75歳以上		3,459	19.2			232,429	11.9	13,989,864	11.2	
			65～74歳		2,532	14.0			236,686	12.1	15,030,902	12.0	
			40～64歳		6,123	33.9			672,017	34.3	42,411,922	34.0	
	39歳以下		5,923	32.8			818,018	41.8	53,420,287	42.8			
	②	産業構成	第1次産業		11.0		12.1		5.5		4.2		KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域の健康課題
			第2次産業		23.1		27.7		31.8		25.2		
			第3次産業		65.9		60.2		62.6		70.6		
	③	平均寿命	男性		79.7		79.3		79.4		79.6		KDB_NO.1 地域全体像の把握
女性			85.9		86.3		85.9		86.4				
④	健康寿命	男性		65.3		65.1		65.2		65.2			
		女性		66.8		66.8		66.8		66.8			
2	①	死亡の状況	標準化死亡比 (SMR)	男性	97.3		103.7		100.7		100		KDB_NO.1 地域全体像の把握
				女性	98.0		101.9		102.4		100		
			死 因	がん	57	42.9	7,963	45.0	5,932	47.4	364,251	49.0	
				心臓病	50	37.6	5,028	28.4	3,338	26.7	196,557	26.4	
				脳疾患	17	12.8	3,079	17.4	2,146	17.1	118,229	15.9	
				糖尿病	1	0.8	347	2.0	238	1.9	13,800	1.9	
				腎不全	3	2.3	670	3.8	375	3.0	25,091	3.4	
				自殺	5	3.8	592	3.3	492	3.9	25,917	3.5	
	②	早世予防から みた死亡 (65歳未満)	合計								厚労省HP 人口動態調査		
			男性										
				女性									
		3	①	介護保険	1号認定者数（認定率）		1,069	17.9	135,099	20.2	95,031	20.2	5,602,383
新規認定者					13	0.3	2,339	0.3	1,633	0.3	98,651	0.3	
2号認定者					24	0.4	3,082	0.4	2,579	0.4	149,599	0.4	
②	介護認定者の 有病状況		糖尿病	187	18.5	29,471	21.2	22,758	22.9	1,241,024	21.4		
			高血圧症	654	58.0	73,517	53.2	54,026	54.7	2,865,466	49.7		
			脂質異常症	208	18.6	37,098	26.7	26,998	27.0	1,586,963	27.3		
			心臓病	723	64.7	83,674	60.7	60,988	61.8	3,261,576	56.7		
			脳疾患	337	30.6	37,856	27.5	27,503	28.0	1,455,985	25.4		
			がん	107	8.6	13,655	9.7	9,024	9.0	569,967	9.8		
			筋・骨格	554	49.6	71,529	52.0	51,633	52.3	2,813,795	48.9		
			精神	367	34.1	50,163	36.2	35,481	35.7	1,963,213	33.8		
③	介護給付費		1件当たり給付費（全体）		62,875		66,531		63,344		58,761		
			居宅サービス		38,916		41,422		42,836		39,562		
			施設サービス		271,838		278,758		279,142		284,402		
④	医療費等		要介護認定別 医療費（40歳以上）	認定あり	10,204		8,299		8,141		8,011		
				認定なし	3,953		4,051		3,640		3,886		
4	①	国保の状況	被保険者数		4,785		640,852		556,662		33,767,446		KDB_NO.1 地域全体像の把握 KDB_NO.5 被保険者の状況
			65～74歳		2,161	45.2			213,239	38.3	12,502,023	37.0	
			40～64歳		1,653	34.5			188,677	33.9	11,577,016	34.3	
			39歳以下		971	20.3			154,746	27.8	9,688,407	28.7	
			加入率		26.5		27.3		28.4		28.2		
	②	医療の概況 (人口千対)	病院数	4	0.8	182	0.3	131	0.2	8,195	0.2	KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域の健康課題 KDB_NO.1 地域全体像の把握	
			診療所数	14	2.9	1,406	2.2	1,555	2.8	95,093	2.8		
			病床数	603	126.0	23,596	36.8	24,719	44.4	1,511,416	44.8		
			医師数	26	5.4	3,026	4.7	4,458	8.0	285,309	8.4		
			外来患者数	655.7		679.6		672.0		667.5			
			入院患者数	24.8		21.9		17.9		18.2			
	③	医療費の 状況	一人当たり医療費	28,112	県内4位 同規模45位	26,807		23,664		24,452		KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域の健康課題 KDB_NO.1 地域全体像の把握	
			受診率	680.506		701.528		689.873		685.692			
			外 来	費用の割合	55.2		58.4		61.0		60.8		
				件数の割合	96.4		96.9		97.4		97.4		
			入 院	費用の割合	44.8		41.6		39.0		39.2		
				件数の割合	3.6		3.1		2.6		2.6		
			1件あたり在院日数		18.0日		16.7日		16.1日		15.7日		
	④	医療費分析 生活習慣病に 占める割合 最大医療資源傷病 名（調剤含む）	がん	164,426,370	16.8	22.7		21.7		24.1		KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域	
			慢性腎不全（透析あり）	158,693,640	16.2	9.4		10.4		9.6			
			糖尿病	87,139,330	8.9	10.2		10.4		9.9			
			高血圧症	85,829,980	8.8	9.8		9.7		9.4			
			精神	198,625,050	20.3	18.5		18.8		16.8			
			筋・骨格	138,948,200	14.2	15.2		13.8		15.2			

【図表 4】 平成27年度中之条町の地域特性、健康実態（2－2）

項目		項目		保険者		同規模平均		県		国		データ元 (CSV)			
				実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合				
4	⑤	費用額 (1件あたり)	入院	糖尿病	588,009	17位	(18)					KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域			
				高血圧	602,580	21位	(19)								
				脂質異常症	498,100	29位	(18)								
				脳血管疾患	718,747	8位	(21)								
				心疾患	600,119	29位	(19)								
				腎不全	882,842	7位	(17)								
		県内順位	入院の（ ）内 は在院日数	精神	405,166	30位	(27)								
				悪性新生物	593,239	27位	(11)								
				糖尿病	41,496	6位									
		高血圧		36,993	1位										
		脂質異常症		25,467	27位										
		脳血管疾患		38,822	6位										
	外来	心疾患	54,044	8位											
		腎不全	254,367	4位											
		精神	24,271	34位											
		悪性新生物	48,228	28位											
⑥		健診有無別 一人当たり 点数	健診対象者 一人当たり	健診受診者	3,527		2,724	2,695	2,147	KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域					
				健診未受診者	13,146		12,663	11,504	12,679						
	生活習慣病対象者 一人当たり		健診受診者	9,601		7,355	7,470	6,153							
			健診未受診者	35,783		34,194	31,883	36,331							
⑦	健診・レセ 突合	受診勧奨者	1,044	58.5	104,438	56.4	88,190	57.7	4,549,347	56.7	KDB_NO.1 地域全体像の把握				
		医療機関受診率	926	51.9	95,732	51.7	81,927	53.6	4,207,302	52.4					
		医療機関非受診率	118	6.6	8,706	4.7	6,263	4.1	342,045	4.3					
5	①	特定健診の 状況	健診受診者	1,784		185,107	152,719	8,025,996	KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域 の健康課題 KDB_NO.1 地域全体像の把握						
	②		受診率	49.8	県内11位 同規模28位	41.0	41.0	全国14位		36.0					
	③		特定保健指導終了者（実施率）	56	19.4	8,152	35.5	2,205		11.9	193,885	20.2			
	④		非肥満高血糖	176	9.9	18,588	10.0	15,813		10.4	739,527	9.2			
	⑤		メタボ	該当者	340	19.1	31,613	17.1		26,717	17.5	1,341,863	16.7		
				男性	251	29.3	21,637	25.9		18,056	27.4	921,330	26.6		
				女性	89	9.6	9,976	9.8		8,661	10.0	420,533	9.2		
				予備群	215	12.1	20,273	11.0		16,440	10.8	855,953	10.7		
	⑥			男性	151	17.6	13,955	16.7		11,308	17.2	592,831	17.1		
				女性	64	6.9	6,318	6.2		5,132	5.9	263,122	5.8		
	⑦		県内順位 順位総数37	メタボ該当・予備群レベル	総数	624	35.0	58,574		31.6	47,958	31.4	2,477,131	30.9	KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域 の健康課題 KDB_NO.1 地域全体像の把握
	腹囲				男性	451	52.6	40,022		47.9	32,537	49.4	1,700,929	49.1	
	BMI			女性	173	18.7	18,552	18.3		15,421	17.8	776,202	17.0		
				総数	77	4.3	9,523	5.1		7,844	5.1	380,265	4.7		
				男性	5	0.6	1,563	1.9		1,092	1.7	62,666	1.8		
	⑩			女性	72	7.8	7,960	7.8		6,752	7.8	317,599	7.0		
	⑬			血糖のみ	11	0.6	1,342	0.7		903	0.6	51,524	0.6		
	⑭			血圧のみ	139	7.8	14,054	7.6		11,693	7.7	595,410	7.4		
	⑮			脂質のみ	65	3.6	4,877	2.6		3,844	2.5	209,019	2.6		
	⑯	血糖・血圧		55	3.1	5,473	3.0	4,388	2.9	209,984	2.6				
⑰	血糖・脂質	16		0.9	1,771	1.0	1,352	0.9	71,663	0.9					
⑱	血圧・脂質	190		10.7	15,000	8.1	12,696	8.3	660,086	8.2					
⑲	血糖・血圧・脂質	79		4.4	9,369	5.1	8,281	5.4	400,130	5.0					
6	①	服薬	高血圧	570	32.0	63,514	34.3	54,056	35.4	2,664,571	33.2	KDB_NO.1 地域全体像の把握			
			糖尿病	113	6.3	14,362	7.8	11,428	7.5	577,944	7.2				
			脂質異常症	335	18.8	40,818	22.1	34,343	22.5	1,839,311	22.9				
	②	既往歴	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	48	3.0	5,467	3.1	4,657	3.1	251,915	3.3				
			心臓病（狭心症・心筋梗塞等）	95	5.9	10,058	5.7	8,441	5.7	426,790	5.6				
			腎不全	6	0.4	828	0.5	785	0.5	37,671	0.5				
			貧血	223	14.0	15,061	8.7	17,731	12.0	771,975	10.2				
	③	生活習慣の 状況	喫煙	267	15.0	26,274	14.2	20,791	13.6	1,143,679	14.3				
	④		週3回以上朝食を抜く	87	5.5	10,881	6.7	9,380	7.0	574,353	8.4				
	⑤		週3回以上食後間食	151	9.6	20,065	12.4	11,302	8.5	807,222	11.9				
	⑥		週3回以上就寝前夕食	259	16.5	26,081	16.1	21,434	16.0	1,070,671	15.6				
	⑦		食べる速度が速い	356	22.7	44,005	27.2	31,281	23.4	1,763,368	25.9				
	⑧		20歳時体重から10kg以上増加	487	31.0	51,106	31.7	43,832	32.8	2,180,319	31.7				
	⑨		1回30分以上運動習慣なし	929	59.1	102,375	63.3	80,340	54.3	4,048,381	58.8				
	⑩		1日1時間以上運動なし	610	38.9	76,679	47.5	64,338	48.2	3,194,143	46.5				
	⑪		睡眠不足	306	19.6	39,423	24.5	28,750	21.6	1,675,807	24.6				
⑫	毎日飲酒		411	26.2	43,927	25.3	35,591	24.1	1,895,504	25.6					
⑬	時々飲酒		250	15.9	35,087	20.2	28,560	19.3	1,636,882	22.1					
⑭	一日飲酒量		1合未満	877	65.6	71,025	62.3	32,952	46.0	3,340,872	64.2				
		1～2合	281	21.0	28,372	24.9	25,968	36.3	1,241,611	23.8					
		2～3合	142	10.6	11,386	10.0	10,103	14.1	483,582	9.3					
		3合以上	37	2.8	3,264	2.9	2,544	3.6	141,265	2.7					

【図表 5】 平成 28 年度 中之条町の地域特性、健康実態（２－１）

項目				保険者		同規模平均		県		国		データ元 (CSV)		
				実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合			
1	①	人口構成	総人口		18,037		2,213,234		1,959,150		124,852,975		KDB_NO.5 人口の状況 KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域の健康課題	
			65歳以上（高齢化率）		5,991	33.2	623,636	28.2	469,115	23.9	29,020,766	23.2		
			75歳以上		3,459	19.2			232,429	11.9	13,989,864	11.2		
			65～74歳		2,532	14.0			236,686	12.1	15,030,902	12.0		
			40～64歳		6,123	33.9			672,017	34.3	42,411,922	34.0		
	39歳以下		5,923	32.8			818,018	41.8	53,420,287	42.8				
	②	産業構成	第1次産業		11.0		12.2		5.5		4.2		KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域の健康課題	
			第2次産業		23.1		27.7		31.8		25.2			
			第3次産業		65.9		60.1		62.6		70.6			
	③	平均寿命	男性		79.7		79.3		79.4		79.6		KDB_NO.1 地域全体像の把握	
女性			85.9		86.3		85.9		86.4					
④	健康寿命	男性		65.2		65.1		65.2		65.2				
		女性		66.7		66.8		66.8		66.8				
2	①	死亡の状況	標準化死亡比（SMR）	男性	97.3		103.9		100.7		100		KDB_NO.1 地域全体像の把握	
				女性	98.0		102.0		102.4		100			
			死因	がん	67	41.6	7,565	46.0	5,844	47.4	367,905	49.6		
				心臓病	66	41.0	4,757	29.0	3,483	28.3	196,768	26.5		
				脳疾患	21	13.0	2,675	16.3	1,968	16.0	114,122	15.4		
				糖尿病	2	1.2	338	2.1	226	1.8	13,658	1.8		
				腎不全	2	1.2	619	3.8	404	3.3	24,763	3.3		
				自殺	3	1.9	474	2.9	396	3.2	24,294	3.3		
	②	早世予防からみた死亡（65歳未満）	合計									厚生省HP 人口動態調査		
			男性											
3	①	介護保険	1号認定者数（認定率）		1,121	18.4	126,447	20.4	96,452	20.4	5,882,340	21.2	KDB_NO.1 地域全体像の把握	
			新規認定者		17	0.3	2,113	0.3	1,624	0.3	105,654	0.3		
			2号認定者		29	0.4	2,818	0.4	2,534	0.4	151,745	0.4		
	②	介護認定者の有病状況	糖尿病		201	17.0	27,924	21.2	23,071	23.0	1,343,240	21.9		
			高血圧症		671	57.8	69,041	52.8	54,722	54.6	3,085,109	50.5		
			脂質異常症		223	19.6	35,204	26.8	27,764	27.5	1,733,323	28.2		
			心臓病		747	64.2	78,702	60.2	61,734	61.7	3,511,354	57.5		
			脳疾患		319	28.7	34,872	26.7	27,349	27.5	1,530,506	25.3		
			がん		113	9.8	13,015	9.8	9,141	9.1	629,053	10.1		
			筋・骨格		594	50.3	67,392	51.7	52,689	52.6	3,051,816	49.9		
			精神		400	33.7	47,608	36.2	36,460	36.1	2,141,880	34.9		
	③	介護給付費	1件当たり給付費（全体）		66,278		67,101		64,608		58,349			
			居宅サービス		40,615		41,922		43,654		39,683			
			施設サービス		267,116		276,064		275,043		281,115			
	④	医療費等	要介護認定別医療費（40歳以上）	認定あり	10,289		8,322		8,113		7,980			
				認定なし	3,979		3,995		3,561		3,822			
4	①	国保の状況	被保険者数		4,462		574,807		529,107		32,587,223		KDB_NO.1 地域全体像の把握 KDB_NO.5 被保険者の状況	
			65～74歳		2,126	47.6			212,630	40.2	12,462,053	38.2		
			40～64歳		1,502	33.7			174,677	33.0	10,946,693	33.6		
			39歳以下		834	18.7			141,800	26.8	9,178,477	28.2		
			加入率		24.7		26.0		27.0		26.9			
	②	医療の概況（人口千対）	病院数		4		0.9		173		0.3		KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域の健康課題 KDB_NO.1 地域全体像の把握	
			診療所数		14		3.1		1,295		2.3			
			病床数		603		135.1		22,850		39.8			
			医師数		30		6.7		2,887		5.0			
			外来患者数		659.8		686.7		678.3		668.3			
			入院患者数		27.0		22.1		18.2		18.2			
	③	医療費の状況	一人当たり医療費		29,737	県内4位 同規模23位	26,719		23,663		24,253		KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域の健康課題 KDB_NO.1 地域全体像の把握	
			受診率		686,839		708,765		696,532		686,501			
			外来	費用の割合		53.1		57.8		59.9		60.1		
				件数の割合		96.1		96.9		97.4		97.4		
			入院	費用の割合		46.9		42.2		40.1		39.9		
件数の割合				3.9		3.1		2.6		2.6				
1件あたり在院日数			18.1日		16.6日		16.1日		15.6日					
④	医療費分析 生活習慣病に占める割合 最大医療資源傷病名（調剤含む）	がん		199,649,660		20.5		24.4		22.8		KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域		
		慢性腎不全（透析あり）		146,689,630		15.1		9.4		10.5				
		糖尿病		78,314,510		8.0		10.2		10.2				
		高血圧症		77,073,330		7.9		9.0		8.8				
		精神		197,206,840		20.3		18.4		18.9				
		筋・骨格		132,545,550		13.6		15.2		14.1				

【図表 5】 平成28年度中之条町の地域特性、健康実態（2－2）

項目		項目		保険者		同規模平均		県		国		データ元 (CSV)	
				実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合		
4	⑤	費用額 (1件あたり)	入院	糖尿病	682,611	7位	(18)					KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域	
				高血圧	636,031	14位	(19)						
				脂質異常症	557,834	26位	(17)						
				脳血管疾患	722,823	7位	(20)						
				心疾患	558,746	33位	(20)						
				腎不全	770,118	11位	(17)						
		県内順位	順位総数37	精神	390,610	33位	(27)						
				悪性新生物	625,540	23位	(12)						
		入院の（ ）内 は入院日数	外来	糖尿病	40,701	8位							
				高血圧	36,647	2位							
				脂質異常症	26,764	13位							
				脳血管疾患	36,115	7位							
				心疾患	52,099	7位							
				腎不全	231,817	4位							
精神	24,395			32位									
悪性新生物	49,897			27位									
⑥	健診有無別 一人当たり 点数	健診対象者 一人当たり	健診受診者	2,613						KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域			
			健診未受診者	14,698									
		生活習慣病対象者 一人当たり	健診受診者	7,140									
			健診未受診者	40,154									
⑦	健診・レセ 突合	受診勧奨者		949	55.7					KDB_NO.1 地域全体像の把握			
		医療機関受診率		820	48.1								
		医療機関非受診率		129	7.6								
5	①	特定健診の 状況	健診受診者			1,705					KDB_NO.3 健診・医療・介護 データからみる地域 の健康課題 KDB_NO.1 地域全体像の把握		
	受診率		49.9										
	②		特定保健指導終了者（実施率）		52	19.5							
	③		非肥満高血糖		145	8.5							
	④		メタボ	該当者	334	19.6							
				男性	249	30.0							
				女性	85	9.7							
	予備群			205	12.0								
	男性			154	18.6								
	女性			51	5.8								
	⑤		メタボ 該当・ 予備 群レベ ル	腹囲	総数	610	35.8						
					男性	448	54.0						
	女性				162	18.5							
	BMI			総数	64	3.8							
				男性	11	1.3							
				女性	53	6.1							
	⑥			血糖のみ		15	0.9						
	⑦			血圧のみ		132	7.7						
	⑧			脂質のみ		58	3.4						
	⑨	血糖・血圧		40	2.3								
⑩	血糖・脂質			20	1.2								
⑪	血圧・脂質			180	10.6								
⑫	血糖・血圧・脂質			94	5.5								
⑬													
⑭													
⑮													
⑯													
6	①	生活習慣の 状況		服薬	高血圧	515	30.2					KDB_NO.1 地域全体像の把握	
			糖尿病		120	7.0							
			脂質異常症		323	18.9							
			既往歴	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	52	3.1							
				心臓病（狭心症・心筋梗塞等）	87	5.1							
				腎不全	3	0.2							
				貧血	259	15.2							
			②	喫煙		241	14.2						
			③	週3回以上朝食を抜く		90	5.4						
			④	週3回以上食後間食		141	8.5						
			⑤	週3回以上就寝前夕食		238	14.3						
			⑥	食べる速度が速い		433	25.9						
			⑦	20歳時体重から10kg以上増加		532	31.9						
			⑧	1回30分以上運動習慣なし		1,002	60.1						
⑨	1日1時間以上運動なし		695	41.6									
⑩	睡眠不足		349	21.2									
⑪	毎日飲酒		437	26.3									
⑫	時々飲酒		290	17.4									
⑬	一日 飲酒 量	1合未満	917	63.9									
		1～2合	329	22.9									
		2～3合	140	9.8									
		3合以上	49	3.4									

ア 人口構成と医療費

平成29年3月診療分の国保の年齢階級別医療費において、特定健診開始年齢の前階級である35歳～39歳の1人当たり医療費6,969円を基準にした場合、40歳以上になると医療費が3倍～5倍になっています。（図表6）

これに加え、同規模町村、国や県と比較すると、当町は高齢化率が高くなっており、医療費のかかる65歳以上の国保加入率が47.6%と高いことも変わらず医療費を上げている一つの要因と考えています。（図表5 4-①）

今後も高齢化が進み、1人当たり医療費も高くなることが見込まれることから、40代からの医療費の急増に対する対策が引き続き求められます。

【図表6】 ◎ 年齢階層別の診療費（平成29年3月診療分）

年齢階級	被保険者数	一般医療費	退職医療費	一人当たり医療費
0歳～4歳	44	594,280	0	13,506
5歳～9歳	70	950,330	0	13,576
10歳～14歳	104	682,990	0	6,567
15歳～19歳	129	1,336,670	0	10,362
20歳～24歳	111	366,560	0	3,302
25歳～29歳	99	808,250	0	8,164
30歳～34歳	111	1,064,800	39,830	9,952
35歳～39歳	148	1,031,470	0	6,969
40歳～44歳	200	4,498,840	0	22,494
45歳～49歳	204	7,192,300	0	35,256
50歳～54歳	201	5,718,730	0	28,451
55歳～59歳	259	6,719,210	0	25,943
60歳～64歳	635	20,633,700	3,534,730	38,061
65歳～69歳	1,202	35,420,110	0	29,468
70歳～74歳	935	35,941,020	0	38,440
計	4,452	122,959,260	3,574,560	

資料：国保総合システム

イ 介護の状況

当町の介護保険要介護認定率は、65歳以上の1号認定者が18.4%で、同規模町村・国・県よりも低く、40歳～64歳の2号認定者は0.4%と同水準にあります。

(図表 5 3-①)

当町の要介護認定者の有病状況をみると、心臓病（64.2%）や脳血管疾患（28.7%）、高血圧（57.8%）など、いずれも生活習慣病が多いことから（図表 7）生活習慣の改善を中心とした健康づくり・介護予防活動を進めていくことが求められています。

【図表 7】

項目		保険者		同規模平均		県		国	
		実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
国保の状況	被保険者数	4,462		574,807		529,107		32,587,223	
	65～74歳	2,126	47.6			212,630	40.2	12,462,053	38.2
	40～64歳	1,502	33.7			174,677	33.0	10,946,693	33.6
	39歳以下	834	18.7			141,800	26.8	9,178,477	28.2
	加入率	24.7		26.0		27.0		26.9	
介護認定者の有病状況	糖尿病	201	17.0	27,924	21.2	23,071	23.0	1,343,240	21.9
	高血圧症	671	57.8	69,041	52.8	54,722	54.6	3,085,109	50.5
	脂質異常症	223	19.6	35,204	26.8	27,764	27.5	1,733,323	28.2
	心臓病	747	64.2	78,702	60.2	61,734	61.7	3,511,354	57.5
	脳疾患	319	28.7	34,872	26.7	27,349	27.5	1,530,506	25.3
	がん	113	9.8	13,015	9.8	9,141	9.1	629,053	10.1
	筋・骨格	594	50.3	67,392	51.7	52,689	52.6	3,051,816	49.9
	精神	400	33.7	47,608	36.2	36,460	36.1	2,141,880	34.9

資料：KDB

ウ 医療と介護給付費の状況

当町の平成28年度の1人当たり医療費は、平成26年に比べ2,461円増加し、ひと月当たり29,737円で、同規模町村・国・県よりも高額であり、同規模町村との差額も3,018円と増加し、単純に1年分の差額を計算すると、年間約1億6,100万円の差（3,018円×4,462人×12月）となります。（図表 8）

また、要介護認定の有無で医療費を比較すると、平成26年度の差額は14,665円から1,967円と大幅に縮んだものの、いまだ約2千700万円多く費用がかかっていることになります。（差額1,967円×要介護認定者1,150人×12か月＝2千700万円）（図表 8）

国保の1人当たり医療費は同規模町村・国・県に比べ高額ですが、後期高齢者の1人当たり医療費は低い額であること（図表 8）、介護給付費は国や県より高いが、同規模町村よりは低く、要介護認定率は低いという状況です。しかし、要介護認定ありの者の一人当たり医療費は高い状況です。（図表 5）平成26年度と比較すると介護の認定率は改善傾向にありますが、介護給付は国や県よりも高い状況にあり、後期高齢者医療制度の医療費も国や県、同規模町村との優位性は小さくなってきていることから国保加入時の健康状態が、介護保険や後期高齢者医療の費用を左右す

るポイントになっており、国保加入者の重症化予防を推進することが、中之条町の医療費を抑制し要介護認定者を減らしていくこととなり、結果として、これが医療費や介護給付費の全体の伸びを抑えていくことにつながる状況は第1期計画時と変わりはないものと考えます。

【図表 8】 中之条町と同規模町村との医療費の差額

平成26年度				
1人当たり医療費	被保険者数(A)	費用額(B)	同規模市町村との差額(C)	同規模市町村との差額合計 (A×C×12ヶ月)
	4,988	27,276	2,095	125,398,320
要介護状態の有無	要介護認定者数(A)	費用額(B)	同規模市町村との差額(C)	同規模市町村との差額合計 (A×C×12ヶ月)
	1,094	18,451	14,665	192,522,120
後期高齢者医療費の 1人当たり医療費	中之条町	県	同規模	国
	59,324	64,403	66,314	69,586
平成28年度				
1人当たり医療費	被保険者数(A)	費用額(B)	同規模市町村との差額(C)	同規模市町村との差額合計 (A×C×12ヶ月)
	4,462	29,737	3,018	161,595,792
要介護状態の有無	要介護認定者数(A)	費用額(B)	同規模市町村との差額(C)	同規模市町村との差額合計 (A×C×12ヶ月)
	1,150	10,289	1,967	27,144,600
後期高齢者医療費の 1人当たり医療費	中之条町	県	同規模	国
	63,554	65,232	67,108	69,722
				資料 : KDB

また、入院と外来の状況をみると、件数では外来が圧倒的に多く、入院は僅か4%程度しかありませんが、費用をみると、入院は46.9%を占め、45.9%であった

平成26年度に比べ1%増えております。（図表9）多額の医療費がかかる入院が僅かではありますが増えており、いかに疾病を重症化させないようにするかが引き続き重要です。

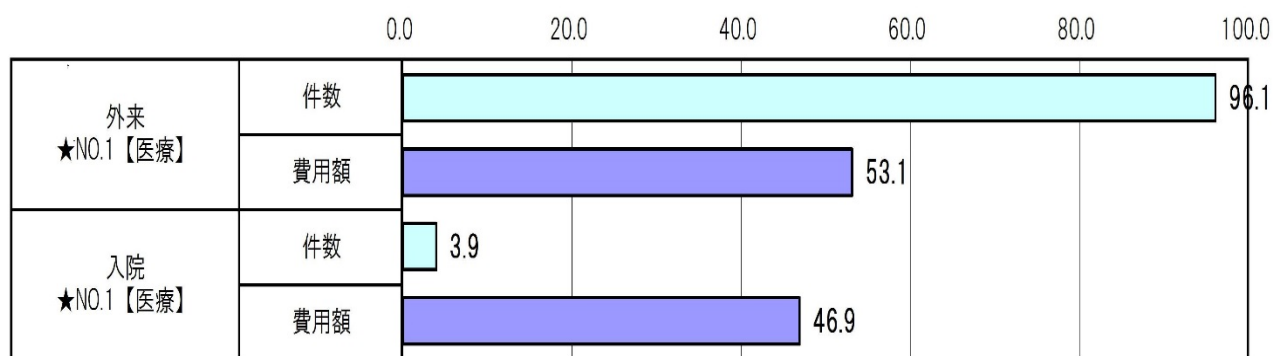
当町では、第1期の保健事業において、一般的なメタボリックシンドローム（以下「メタボ」という。）対策として、国保事業では特定健診・保健指導等を実施するとともに、人間ドック・脳ドック・心臓ドックを実施してきました。一般住民に対しては、がん検診の積極的な受診勧奨やポイントによるインセンティブを付与した活動量計事業等の健康づくり事業を積極的に実施してきました。

これらの事業をより効果的に実施するために、健診を町民が自分の健康状態を把握し、生活習慣を振り返り健康の維持・増進を図るための最初の一步として位置づけ受診率の向上に努めてきました。

こうした40歳以上の国民健康保険の被保険者に加え、健診の受診を希望する40歳未満の町民に対しても健診・保健指導を実施し、若年者が早期から健康に関心を持って健診・保健指導を受診することが習慣となるよう取り組んでまいりました。

また、国保の被保険者に対する重症化対策として、特定健診ハイリスク者については、郵便や訪問による受診勧奨の指導を行い、適正な医療機関受診につなげてまいりました。第2期においてもこの特定健診の受診率の向上とハイリスクの者に対する医療機関の受診勧奨の2つの事業を保健事業の柱として継続して実施していく必要があります。

【図表9】 中之条町の入院と外来の件数と費用額の比較



資料：KDB

当町では、高齢化の進行が早く年々増える医療費に反して、保険料を納める青・壮年期の人口が減る傾向が続くため、引き続き健康実態の状況を考慮し、青・壮年期から予防可能な生活習慣病の発症と重症化予防に努め、健康寿命の延伸を図ることが重要となります。

(2) 健康・医療情報の分析及び分析結果に基づく健康課題の把握

保健事業実施指針では、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症、COPD（慢性閉塞性肺疾患）及びがんの疾病を取り上げ、これら脳、心臓、腎臓、肺の臓器を守ることが中・長期的な目標とされています。この目標を達成するためには、まず健康・医療情報を分析し、当町の健康課題を把握する必要がありますので第1期計画に引き続き KDB 等から次の項目について状況を把握し、当町の健康・医療情報を分析しました。

- ① 高額になる疾患（図表 10）
- ② 長期入院（図表 11）
- ③ 人工透析患者（図表 12）
- ④ 生活習慣病レセプト（図表 13・14）
- ⑤ 喫煙の状況（図表 15）
- ⑥ 要介護認定状況（図表 16・17）
- ⑦ 特定健診有所見状況（図表 18）

ア 医療（レセプト）の分析

平成 28 年 4 月から平成 29 年 3 月までに医療機関を受診された方の医療費を分析しました。

- ① ひと月 80 万円以上の医療費となった高額レセプトは 138 人で 290 件あり、のうち脳血管疾患と虚血性心疾患で 43 件と、全体の約 14.9%を占めています。いずれの疾病も 60 代以降の発症が目立ちます。がんを除き、最も医療費がかかったのは脳血管疾患で、件数は 35 件、費用は 4,120 万円となっています。（図表 10）

さらに、脳血管疾患を発症した人の基礎疾患をみると、高血圧 77.9%、脂質異常症 59.7%、糖尿病 33.6%の順となっており、複数の疾患が重なって発症しています。（図表 13）

【図表 10】 高額になる疾患

厚労省様式	対象レセプト（H28年度）		全体		脳血管疾患		虚血性心疾患		がん		その他	
様式1-1 ★NO.10（CSV）	高額になる疾患 （80万円以上レセ）	人数	138人		14人		5人		42人		89人	
				10.1%		3.6%		30.4%		64.5%		
		件数	290件		35件		8件		60件		187件	
					12.1%		2.8%		20.7%		64.5%	
			年代別	40歳未満	1	2.9%	0	0.0%	0	0.0%	6	3.2%
				40代	0	0.0%	0	0.0%	5	8.3%	28	15.0%
				50代	10	28.6%	0	0.0%	5	8.3%	24	12.8%
		60代		12	34.3%	7	87.5%	28	46.7%	85	45.5%	
		70-74歳	12	34.3%	1	12.5%	22	36.7%	44	23.5%		
費用額	4億5399万円		4120万円		1580万円		7837万円		3億1862万円			
		9.1%		3.5%		17.3%		70.2%				

資料：KDB

- ② 6か月以上の長期入院レセプト501件を分析すると、脳血管疾患・虚血性心疾患は137件で、全体の27.4%を占めていますが、精神疾患の長期入院の方が多く、件数では全体の71.3%、費用では全体の63.1%となっています。一方、虚血性心疾患は80件で、件数では16.0%、費用では3,387万円と、全体の17.5%を占めており、その基礎疾患をみると、脳血管疾患と同様の傾向があり、高血圧73.1%、脂質異常症60.2%、糖尿病36.3%の順で、複数の疾患が重なって発症しています。(図11・13)

【図表11】 6か月以上の入院

厚労省様式	対象レセプト (H28年度)		全体	精神疾患	脳血管疾患	虚血性心疾患
様式2-1 ★NO.11 (CSV)	長期入院 (6か月以上の入院)	人数	59人	41人	9人	9人
				69.5%	15.3%	15.3%
		件数	501件	357件	57件	80件
				71.3%	11.4%	16.0%
		費用額	1億9324万円	1億2185万円	3345万円	3387万円
				63.1%	17.3%	17.5%

資料：KDB

- ③ 長期化する疾患である人工透析のレセプト323件を分析すると、糖尿病性腎症が148件で、全体の約半数を占めています。医療費を抑制するためにも、新規透析導入者を減少させる必要があります。健診において血糖に異常がある者については訪問による指導と医療機関の受診勧奨を実施します。(図12-1)

新規人工透析患者は平成27年度4人で、平成28年度では2人と減少しています。(図12-2)

【図表12-1】 長期化する疾患

厚労省様式	対象レセプト			全体	糖尿病性腎症	脳血管疾患	虚血性心疾患
様式3-7 ★NO.19（CSV）	人工透析患者 （長期化する疾患）	H28.5 診療分	人数	24人	10人 41.7%	9人 37.5%	6人 25.0%
様式2-2 ★NO.12（CSV）		H28年度 累計	件数	323件	148件 45.8%	96件 29.7%	95件 29.4%
					費用額	1億6888万円 54.6%	5650万円 33.5%

資料：KDB

【図表12-2】 人工透析患者の推移

人工透析患者数

年 度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
年度末透析患者数	28人	27人	24人	—	—	—	—	—	—	—
新規透析患者数(再掲)	7人	4人	2人	—	—	—	—	—	—	—

資料：KDB

- ④ 生活習慣病の治療者数は1,915人で、高血圧症は1,127人（58.9%）、脂質異常症794人（41.5%）、糖尿病451人（23.6%）でした。基礎疾患の中でも、高血圧で現在治療している人の中で重症化し、既に脳血管疾患を発症している人が176人います。虚血性心疾患や糖尿病性腎症についても、基礎疾患が重症化した結果、発症している傾向は同様です。高血圧や糖尿病等の基礎疾患は自覚症状が少なく、放置しておくとも重症化します。健診受診者と未受診者の生活習慣病の治療にかかる医療費には5倍以上の差が見られますので、早期発見、早期治療を実現するためには、健診を受け、保健指導をしていく必要があります。（図表13・図表14）

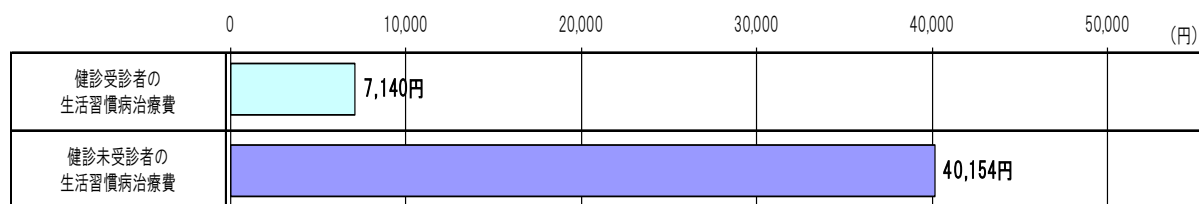
COPD（慢性閉塞性肺疾患）については、保険者千人当たりのレセプト件数（入院）から呼吸器疾患の受診状況をみると、COPD（慢性閉塞性肺疾患）での入院件数は0.018であり、同規模町村、国と比較しても低い状況です。しかし、原因の一つである喫煙率を特定健診受診で比較すると平成27年度では15.0%で、同規模町村・国より少し高い状況にあります。喫煙はCOPD（慢性閉塞性肺疾患）はもちろん虚血性心疾患や脳血管疾患の発症の原因ともなりますので、今後とも継続して注視します。（図表15）

図表13】 生活習慣病の治療者数構成割合（平成28年5月診療分）

厚労省様式	対象レセプト（H28年5月診療分）	全体		脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症
様式3 ★NO.13～18 （帳票）	生活習慣病の治療者数 構成割合	1,915人		226人 11.8%	171人 8.9%	23人 1.2%
		の基礎 重なり 疾患	高血圧	176人 77.9%	125人 73.1%	18人 78.3%
			糖尿病	76人 33.6%	62人 36.3%	24人 104.3%
			脂質異常症	135人 59.7%	103人 60.2%	17人 73.9%
		高血圧症		糖尿病	脂質異常症	高尿酸血症
		1,127人 58.9%		451人 23.6%	794人 41.5%	163人 8.5%

資料：KDB

【図表14】健診の有無と治療費（平成28年度）



資料：KDB

⑤ 【図表15】 特定健診受診者の喫煙率

	平成26年	平成27年	平成28年
中之条町	17.5%	15.0%	14.2%
県	22.1%	13.6%	—
同規模市町村	21.4%	14.2%	—
国	22.5%	14.3%	—

イ 要介護認定者と国保レセプトの分析

当町の要介護認定率は、64歳以下が0.47%、65歳～74歳が3.2%ですが、75歳以上になると一気に上がり30.0%となります。

2号認定者のうち、レセプトを確認できる国保加入者の有病状況をみると、血管疾患が66.7%、認知症が11.1%、筋・骨格系の疾患が55.6%で、原因疾患の中で血管疾患が最も多いことから、予防可能である血管疾患を防ぐことが最重要課題となっています。

資料：KDB

一方、1号認定者のうち65歳～74歳までの認定者82人の有病状況では、血管疾患が79.7%、認知症が18.8%、筋・骨格系の疾患が71.0%で、2号認定者と同様に原因疾患の中で血管疾患が最も多くなっています。75歳以上ではこの傾向がより強まります。

平成26年度に引き続き平成28年度の1号被保険者の認定率や介護給付費等は同規模町村・県のいずれと比較しても低い値となっていますが、介護保険の認定者と認定を受けていない人との医療費には2倍以上の違いが認められます。（図表5-3-②）

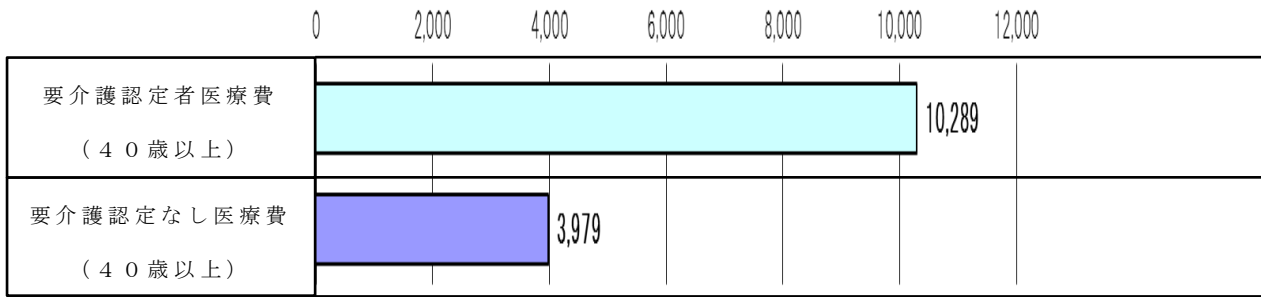
こうした状況の解決には生活習慣病を予防して高血圧等の基礎疾患の重症化を防ぎ、要介護認定への移行を食い止めることが、国保の医療費の削減と介護保険の給付費を抑えるためには重要です。（図表16・17）

⑥【図表16】 介護の分析

受給者区分			2号		1号		1号				合計		
年齢			40～64歳		65～74歳		75歳以上		計				
被保険者数			6,123人		2,532人		3,459人		5,991人		12,114人		
認定者数			29人		82人		1,039人		1,121人		1,150人		
	認定率		0.47%		3.2%		30.0%		18.7%		9.5%		
新規認定者数（※1）			4人		8人		113人		121人		125人		
介護度 別人数	要支援1・2		4	13.8%	21	25.6%	241	23.2%	262	23.4%	266	23.1%	
	要介護1・2		13	44.8%	34	41.5%	424	40.8%	458	40.9%	471	41.0%	
	要介護3～5		12	41.4%	27	32.9%	374	36.0%	401	35.8%	413	35.9%	
疾患			順位	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合	疾病	件数 割合
件数			--	18		69		913		982		1000	
（レセプトの 診断名より重複して計上） 有病状況	血管疾患	循環器疾患	1	脳卒中	8 44.4%	脳卒中	35 50.7%	脳卒中	428 46.9%	脳卒中	463 47.1%	脳卒中	471 47.1%
			2	虚血性 心疾患	5 27.8%	虚血性 心疾患	18 26.1%	虚血性 心疾患	327 35.8%	虚血性 心疾患	345 35.1%	虚血性 心疾患	350 35.0%
			3	腎不全	3 16.7%	腎不全	7 10.1%	腎不全	72 7.9%	腎不全	79 8.0%	腎不全	82 8.2%
		基礎疾患 （※2）	糖尿病		5 27.8%	糖尿病	26 37.7%	糖尿病	324 35.5%	糖尿病	350 35.6%	糖尿病	355 35.5%
			高血圧		11 61.1%	高血圧	49 71.0%	高血圧	738 80.8%	高血圧	787 80.1%	高血圧	798 79.8%
			脂質 異常症		7 38.9%	脂質 異常症	29 42.0%	脂質 異常症	384 42.1%	脂質 異常症	413 42.1%	脂質 異常症	420 42.0%
	血管疾患 合計		合計	12 66.7%	合計	55 79.7%	合計	841 92.1%	合計	896 91.2%	合計	908 90.8%	
	認知症		認知症	2 11.1%	認知症	13 18.8%	認知症	368 40.3%	認知症	381 38.8%	認知症	383 38.3%	
	筋・骨格疾患		筋骨格系	10 55.6%	筋骨格系	49 71.0%	筋骨格系	816 89.4%	筋骨格系	865 88.1%	筋骨格系	875 87.5%	

資料：KDB

【図表 17】介護を受けている人と受けていない人の医療費の比較



資料：KDB

ウ 健診の分析

平成 27 年度の特定健診の結果を全国・県と比較すると、第 1 期計画時と同様、男女とも腹囲と中性脂肪、HDL-C の有所見割合が高いほか、男性の 40 歳～64 歳のメタボに関する項目のうち BMI、腹囲、中性脂肪、GPT、HDL-C、尿酸値、拡張期血圧、クレアチニンの有所見率が高くなっています。（図表 18）女性の 40 歳～64 歳の有所見率にもほぼ同様の傾向が見られます。

血圧値や血糖値、内臓肥満等の複数の有所見項目の重なりは動脈硬化症を引き起こし脳卒中や虚血性心疾患等の血管疾患につながる危険性が大きいといえます。町全体で見ると男女ともにメタボに関する有所見率が高く、若い世代の有所見率も高いことから、健康寿命への影響や今後の国保財政を圧迫する要因となる危険性をはらんでいます。

また、若い世代を中心に半数近くの被保険者が健診の未受診者であり、未受診者の中にも重症へ移行する可能性が高い者も多く存在するものと考えられます。第 1 期計画に引き続き、未受診者に対する受診勧奨に力を入れていく必要があります。

⑦ 【図表 18】健診有所見者の状況（平成 27 年度）

男性		BMI		腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
		25以上		85以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全国		29.9		49.1		28.0		20.3		8.7		27.5		54.8		13.4		49.7		24.3		48.8		1.6	
県		19,228	29.2	32,537	49.4	18,950	28.8	12,507	19.0	6,389	9.7	21,123	32.1	38,892	59.1	5,334	8.1	34,341	52.1	17,666	26.8	30,925	47.0	889	1.3
保 険 者	合計	243	28.3	451	52.6	315	36.7	139	16.2	86	10.0	151	17.6	448	52.2	103	12.0	441	51.4	275	32.1	373	43.5	15	1.7
	40-64	90	33.1	143	52.6	114	41.9	56	20.6	27	9.9	36	13.2	126	46.3	50	18.4	122	44.9	104	38.2	132	48.5	2	0.7
	65-74	153	26.1	308	52.6	201	34.3	83	14.2	59	10.1	115	19.6	322	54.9	53	9.0	319	54.4	171	29.2	241	41.1	13	2.2
女性		BMI		腹囲		中性脂肪		GPT		HDL-C		空腹時血糖		HbA1c		尿酸		収縮期血圧		拡張期血圧		LDL-C		クレアチニン	
		25以上		90以上		150以上		31以上		40未満		100以上		5.6以上		7.0以上		130以上		85以上		120以上		1.3以上	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全国		20.3		17.0		16.0		8.6		1.8		16.5		54.2		1.7		43.0		14.6		58.5		0.2	
県		19,023	21.9	15,421	17.8	16,417	18.9	7,734	8.9	2,002	2.3	18,279	21.0	52,494	60.4	1,040	1.2	40,803	47.0	14,243	16.4	51,005	58.7	139	0.2
保 険 者	合計	215	23.2	173	18.7	231	24.9	71	7.7	25	2.7	111	12.0	528	57.0	11	1.2	369	39.8	160	17.3	575	62.1	4	0.4
	40-64	78	25.8	62	20.5	72	23.8	25	8.3	7	2.3	26	8.6	149	49.3	3	1.0	94	31.1	54	17.9	195	64.6	0	0.0
	65-74	137	22.0	111	17.8	159	25.5	46	7.4	18	2.9	85	13.6	379	60.7	8	1.3	275	44.1	106	17.0	380	60.9	4	0.6

資料：KDB

エ 健診未受診者の状況

当町における平成 27 年度の特定健診受診率は 49.8 %で国・県よりも高くなっています。また、特定保健指導実施率は 19.4%で、県より高くなっていますが、国よりは低くなっています（図表 19）。しかし、年齢別でみると、40 歳～64 歳の男性と 40 歳～59 歳の女性の受診率が 50%以下と低い状況にあります。（図表 20）

【図表 19】特定健診・特定保健指導の実施状況

特定健診										
	1期計画					2期計画				
年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
目標	50.0	54.0	58.0	62.0	65.0	52.0	54.0	56.0	58.0	60.0
県平均	37.7	38.2	38.1	38.1	38.9	39.5	40.2	41.0	41.1	
中之条	50.4	50.9	50.2	48.8	48.7	49.3	49.6	49.8	49.9	
同規模					37.6	38.1	39.5	41.0		
国		31.4	32.0	32.7	34.6	33.5	35.2	36.0		
保健指導										
	1期計画					2期計画				
年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
目標	25.0	30.0	35.0	40.0	45.0	30.0	40.0	50.0	55.0	60.0
県平均	11.8	16.1	14.7	14.2	14.2	13.2	11.4	11.9	13.8	
中之条	13.7	14.5	24.3	23.2	24.6	21.7	21.4	19.4	20.1	
同規模					31.4	30.7	32.8	35.5		
国		21.4	20.8	21.7	22.2	21.2	20.6	20.2		

資料：法定報告及び KDB

【図表 20】 年齢別健診受診者

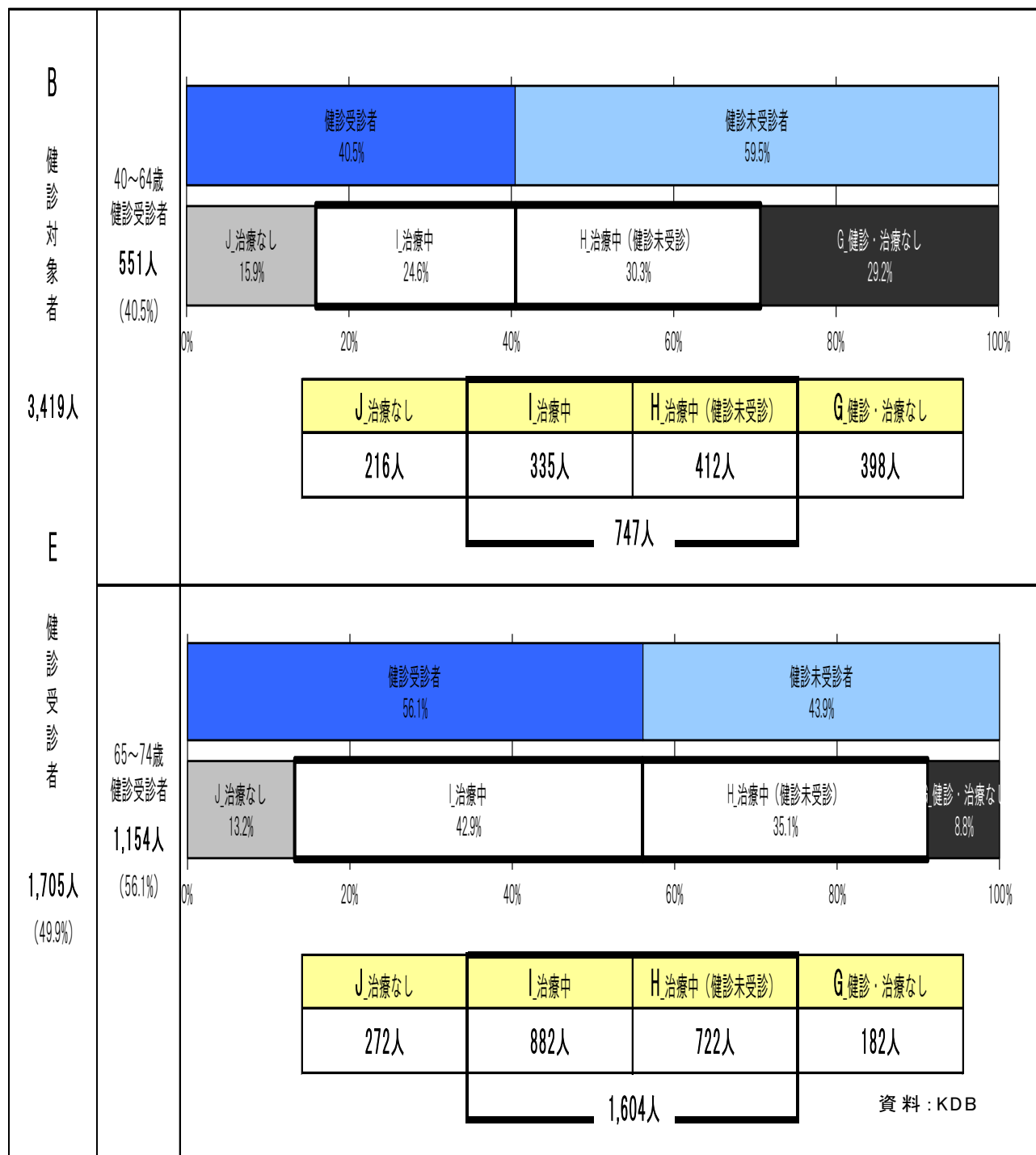
特定健診受診率の推移									
男性		40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	合計
平成26年度	対象者数	117	120	115	159	335	527	509	1,882
	受診者数	32	42	46	57	141	273	291	882
	受診率	27.4%	35.0%	40.0%	35.8%	42.1%	51.8%	57.2%	46.9%
平成27年度	対象者数	116	104	124	132	310	574	462	1,822
	受診者数	28	26	44	53	120	321	264	856
	受診率	24.1%	25.0%	35.5%	40.2%	38.7%	55.9%	57.1%	47.0%
平成28年度	対象者数	110	110	111	103	293	566	448	1,741
	受診者数	31	28	39	35	124	314	252	823
	受診率	28.2%	25.5%	35.1%	34.0%	42.3%	55.5%	56.3%	47.3%
女性		40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	合計
平成26年度	対象者数	85	86	69	159	358	537	504	1,798
	受診者数	32	25	27	70	190	321	277	942
	受診率	37.6%	29.1%	39.1%	44.0%	53.1%	59.8%	55.0%	52.4%
平成27年度	対象者数	74	74	78	153	315	564	491	1,749
	受診者数	22	24	30	69	157	344	281	927
	受診率	29.7%	32.4%	38.5%	45.1%	49.8%	61.0%	57.2%	53.0%
平成28年度	対象者数	61	73	77	125	284	574	465	1,659
	受診者数	18	25	34	63	151	328	255	874
	受診率	29.5%	34.2%	44.2%	50.4%	53.2%	57.1%	54.8%	52.7%

資料：KDB

平成 28 度から保健事業として被保険者において、特定健診も医療機関の受診も 3 年間受けていない者と 40 歳代で特定健診も医療機関受診も 2 年間受けていない者を対象として特定健診の受診勧奨を行いました。（図表 24）

また、健診未受診者の理由の中に「医療機関を受診しているから健診を受けない」という人が多いことから、今後も医療機関と連携した個別健診の推進や人間ドックデータの提供等の受診率向上に向けた更なる取組が必要と考えています。（図表 21）

【図表 21】 健診未受診者把握（平成 28 年度）



（３）第1期計画で設定した目的と目標の評価

ア. 目的

《 目的 》

- ・ 本事業の目的として健康格差（疾病・障害・死亡）の縮小を掲げました。

健康格差の縮小のために脳血管疾患や虚血性心疾患等及び慢性腎不全による透析患者等を減らすことを課題としました。

《評価》

- ・ 取り組みの結果は高額になる疾患からみた平成 26 年度と平成 28 年度の比較では脳血管疾患が 15 人から 9 人、虚血性心疾患等においては 9 人が 5 人となっています。また、長期化する疾病から見た慢性腎不全については 28 人から 24 人となっています。特定健診の受診率の向上やハイリスク者への受診勧奨等の保健事業の成果と考えられます。（図表 22）

【図表 22】疾病別対象者数

健康格差（疾病・障害・死亡）の縮小

年度	疾 病 別 対 象 者 数（人）		
	脳血管疾患	虚血性心疾患	慢性腎不全
平成26年度(A)	15人	9人	28人
平成27年度(B)	15人	10人	27人
平成28年度(C)	9人	5人	24人
(A)と(C)差	-6人	-4人	-4人

資料：KDB

イ．目標

1) 《長期的な目標》

高齢化や医療の高度化等により、医療費は今後も伸びるものと考えられることから、長期的な目標を「医療費の伸びを抑える」としました。具体的には、計画最終年画最終年度の平成 29 年度には「一人当たり医療費を平成 26 年度に比べ 8% 減少（同規模町村並みの 25,100 円）させること」を長期的な目標としました。

（【評価項目】 イ．総医療費）

《評価》

平成 27 年度及び平成 28 年度も一人当たり医療費は減らすことが出来ず、9%ほど増え 29,737 円となっています。平成 28 年度と同規模町村では 26,719 円となっており 11%ほどの差があります。

数値では大きく伸びてしまいましたが、医療機関への受診勧奨の成果で一時的に新規の受診による医療費の伸びである可能性もあることから第 2 期計画で示す保健事業を実施し、経過を観察します。

（図表 5 4－③及び【評価項目】イ．総医療費）

2) 《中期的な目標》

医療費の伸びを抑えるために、発症すると多くの医療費を必要とする脳血管疾患、虚血性心疾患等及び慢性腎不全の共通のリスクとなる高血圧・糖尿病・脂質異常症等を減らしていくこととして、「糖尿病・高血圧・脂質異常症・脳血管疾患・心疾患・腎不全の一件当たり入院費用額を平成 26 年度と比較して減少させること」を中期的な目標としました。

(図表 5 4-⑤及び【評価項目】ウ.入院一人当たり医療費)

《評価》

保健事業として特定健診の血糖、血圧、脂質、腎機能に関する検査結果が一定以上の値等の者に対して訪問活動を中心とした医療機関の受診勧奨を行いました。糖尿病・高血圧・脂質異常症・脳血管疾患については、平成 27 年度及び平成 28 年度のいずれも費用額は増えました。平成 26 年度と平成 28 年度で比較すると糖尿病では 19%、高血圧では 12%、脂質異常症では 30%、脳血管疾患では 8%の増加となっています。

心疾患と腎不全は、平成 27 年度は増加したものの平成 28 年度には減少しましたが、平成 26 年度と平成 28 年度で比較すると心疾患で 5%の増、腎不全は 9%の増となっています。

第 2 期計画においても主要事業として継続実施します。

(【評価項目】 ウ.入院一件当たり医療費)

3) 《短期的な目標》

長・中期の目標を達成するために被保険者の状態を把握し働きかけるためのきっかけとなる特定健康診査の受診率の向上が大切となることから「特定健診受診率を前年度に比較して 1%伸ばす」ことを目標としました。

《評価》

保健事業として平成 28 年度及び平成 29 年度に特定健診と医療機関を 3 年以上受診していない被保険者を対象として特定健診の受診勧奨を行いました。

さらに若年世代の受診率の向上を目指し、40 歳台の被保険者については特定健診と医療機関を 2 年以上受診していない被保険者に対象を拡大して特定健診の受診勧奨を行い平成 27 年度に 0.2%、平成 28 年度にも 0.1%の受診率を伸ばすことができました。

第 2 期計画においても第 3 期「特定健診・特定保健指導事業計画」に定めた 60%を目指し、継続いたします。(【評価項目】 エ.特定健診受診率)

【図表 23】 医療機関受診勧奨事業結果

・医療機関受診勧奨事業結果

年 度 項 目		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
血糖値が高い :空腹時血糖 126mg/dl以上または、HbA1cが6.5以上	対象者数	67	56	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	23	17	—	—	—	—	—	—
	内 訳	郵便による新規受診者数	22	17	—	—	—	—	—
		訪問による新規受診者数	1	0	—	—	—	—	—
		電話による新規受診者数	0	0	—	—	—	—	—
	新規受診割合	34.3%	30.4%	—	—	—	—	—	—
腎機能に異常 :尿蛋白陽性またはeGFRが50未満	対象者数	48	51	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	16	17	—	—	—	—	—	—
	内 訳	郵便による新規受診者数	14	17	—	—	—	—	—
		訪問による新規受診者数	2	0	—	—	—	—	—
		電話による新規受診者数	0	0	—	—	—	—	—
	新規受診割合	33.3%	33.3%	—	—	—	—	—	—
血中の脂質が高い :LDLが180mg/dl以上またはTGが1,000mg/dl以上	対象者数	50	42	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	17	13	—	—	—	—	—	—
	内 訳	郵便による新規受診者数	15	13	—	—	—	—	—
		訪問による新規受診者数	2	0	—	—	—	—	—
		電話による新規受診者数	0	0	—	—	—	—	—
	新規受診割合	34.0%	31.0%	—	—	—	—	—	—
血圧が高い :収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧が100mmHg以上	対象者数	52	68	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	20	14	—	—	—	—	—	—
	内 訳	郵便による新規受診者数	16	14	—	—	—	—	—
		訪問による新規受診者数	4	0	—	—	—	—	—
		電話による新規受診者数	0	0	—	—	—	—	—
	新規受診割合	38.5%	20.6%	—	—	—	—	—	—
総 計	対象者数	217	217	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	76	61	—	—	—	—	—	—
	新規受診割合	35.0%	28.1%	—	—	—	—	—	—
※ 平成29年度は事業途中の値です。									

【図表 24】 特定健診の受診勧奨事業結果

・特定健診の受診勧奨事業結果									
年 項 目		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
過去3年間特定健診と医療機関を受診していない者(40歳以上75歳未満)	対象者数	101	121	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	5	7	—	—	—	—	—	—
	新規受診者割合	5.0%	5.8%	—	—	—	—	—	—
過去2年間特定健診と医療機関を受診していない者(40歳以上51歳未満 ※若年者)	対象者数	42	96	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	0	7	—	—	—	—	—	—
	新規受診者割合	0.0%	7.3%	—	—	—	—	—	—
合 計	対象者数	143	217	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	5	14	—	—	—	—	—	—
	新規受診者割合	3.5%	6.5%	—	—	—	—	—	—

3 第2期計画において実施する保健事業

(1) 町民に対する保健事業

第2期計画期間において一般町民の健康な生活を保持するために実施される保健事業は次のとおりです。

ア 健康増進事業

【健康増進事業】

- ・健康手帳の交付、骨密度検診、肝炎ウイルス検査、歯周病唾液検査、健康教育などを国保特定健診・特定保健指導事業や介護予防事業と連携して実施し、健康の保持増進と疾病の予防・早期発見、及び介護予防を図ります。
- ・健康相談を実施します。
- ・ウォーキング教室、ボール体操教室、水中運動教室等の健康増進事業による各種の運動教室事業等を実施します。
- ・ポイント制を導入した活動量計利用の健康づくりを推進します。
- ・東京都健康長寿医療センターと協力し、特定健診時に65歳以上を対象に総合健康調査を実施。活動量計を利用した健康相談を実施します。
- ・町と地域のパイプ役として「すこやか健康委員」を育成します。

・小学生（５年生）と中学生（２年生）を対象とした食生活調査を行うとともに事後指導を実施します。

・食生活改善推進協議会と連携して郷土料理教室（中学２年生が対象）や親子料理教室（一般町民が対象）、食育教室（幼稚園や保育所で実施）等を開催します。

【健診等内容】

健 診 項 目	対 象 者	個人負担金	備 考
特定健診	４０～７４歳 国保被保険者	無料	国保被保険者対象国保予算事業
後期高齢者健診	７５歳以上	無料	後期高齢者広域連合委託事業
一般健診	２０歳～３９歳	無料	平成２８年度より無料化実施
肝炎ウイルス検診	４０歳	無料	４０歳以上未受診者も対象
歯周病唾液検査	２０歳以上	無料	問診・唾液検査 Ｈ２６～
骨密度検診	３０～７０歳	無料	５歳毎節目検診

イ がん検診事業

目的：検診による早期発見・早期治療により死亡者の減少を目的とする。

内容：平成２８年度より無料化実施。ただし、個別胃検診は償還払い及び一部補助。

健 診 項 目	対 象 者	個人負担金	備 考
胃がん検診	４０～７９歳	無料	８０歳以上はハリスクのため医療機関受診を推奨
胃がんリスク(ABC)検診	２０歳以上	無料	
子宮頸がん検診	２０歳以上	無料	委託医療機関個別受診可 毎年受診可
乳がん検診	４０歳以上	無料	委託医療機関個別受診可 毎年受診可
肺がん検診	４０歳以上	無料	
喀痰検査	４０歳以上	無料	喀痰細胞診
前立腺がん検診	５０歳以上	無料	血液検査（ＰＳＡ検査）
大腸がん検診	４０歳以上	無料	便潜血反応検査

胃がん(バリウム)個別	40歳以上	無料	負担額全額を償還払い交付
胃がん(内視鏡)個別	40歳以上バリウム不 適応者	2,000円	負担金を除いた額を補助金として 交付

ウ がん検診受診率向上対策事業

【がん検診受診率向上対策委員会】

- ・平成25年3月発足に発足。委員長は、すこやか健康委員長が努め副委員はくらしの会会長が、委員には町議会文教民生常任委員長、町議会文教民生常任委員長、副町長他、町内医療機関や団体等で構成されています。
- ・がん検診受診率向上にかかる総合的な対策の検討と実施
- ・小、中学校における「がん出前教育」の実施
- ・抽選で受診者へプレゼントを配付
- ・検診受診勧奨啓蒙活動等

(2) 介護予防等に対する保健事業

第2期計画期間において一般町民の要介護状態への移行を予防するために実施される保健事業は次のとおりです。

ア 介護予防普及啓発事業

・〈出前講座〉

地区公民館等で開催している「さろん」において、介護保険・介護予防・消費者被害防止等について講話等を実施する。

六合地区では、紙芝居を用いた消費者被害防止の普及啓発を実施(平成28年度)。

・〈健康づくり講習会〉

すこやか健康委員の協力により各地域で実施。

イ 地域介護予防活動支援事業（地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援）

① 介護予防サポーター養成研修会

- ・郡内町村で合同開催（会場は、東吾妻町）。講師は吾妻地域リハビリテーション広域支援センター職員に依頼しています。中級・上級者の活動状況としては中之条地区：いきいき倶楽部（通所型介護予防事業）でのサポート実施や六合地区のいきいきサロン会場で協力しています。

② 介護予防サポーターフォローアップ研修 生活協議体地区別勉強会にて実施します。

③ 健康づくりさろん

・中之条地区は26地区の各地区公民館で実施。六合地区は14地区の各地区の公民館で実施します。

④ 認知症サポーター養成講座

・すこやか健康委員に対して隔年で実施。平成28年度は郵便局および金融機関職員に対してそれぞれ1回、開催しました。

ウ 地域リハビリテーション活動支援事業(地域での介護予防の取組を機能強化のためリハビリテーション専門職等の関与を促進)

・〈通所型介護予防事業〉

町の保健師、栄養士や歯科衛生士、吾妻地域リハビリテーション広域支援センター職員等により体力測定、運動指導、口腔指導、栄養指導、レクリエーション等を実施しました。中之条地区では「いきいき倶楽部」として実施し、六合地区では「いきいき教室」として実施しました。

(3) 後期高齢者に対する保健事業

第2期計画期間において後期高齢者医療制度の被保険者に対して実施される保健事業は次のとおりです。

ア 後期高齢者健診事業

- ① 目的：群馬県高齢者医療広域連合より委託された後期高齢者医療の被保険者の健康診査の実施
- ② 内容：平成20年度から、国保の加入者が行う特定健康診査と同時実施を開始。受診見込み数750人。個人負担金無料。

イ 後期高齢者医療人間ドック助成事業

- ① 目的：後期高齢者医療に加入する被保険者の疾病を早期発見・早期治療する。
- ② 内容：群馬県高齢者医療広域連合より委託された後期高齢者医療の被保険者の人間ドックを実施する。

(4) 国民健康保険被保険者に対する保健事業

第2期計画期間における目的と、目標を達成するために中之条町が国民健康保険被保険者に対して実施する保健事業は次のとおりです。

ア 第2期計画における目的と目標の設定

本計画の目的は、健康格差（疾病・障害・死亡）を縮小することにあります。（図表 1）

当町は、医療費分析等の結果、入院においては腎不全、脳血管疾患、糖尿病、高血圧、悪性新生物、心疾患、脂質異常症の順で医療費がかかっており、外来においては腎不全、心疾患、悪性新生物、糖尿病、高血圧、脳血管疾患、脂質異常症の順で医療費がかかっています。また、要介護認定者の有病状況では、心臓病高血圧症の割合が高くなっています。（図表 5）

これらのことから、健康格差を招く要因となる脳血管疾患及び虚血性心疾患等並びに慢性腎不全による透析患者等を減らすことを目的とします。

イ 成果目標

1) 長期的な目標の設定

第 1 期計画の長期的な目標を「医療費の伸びを抑える」としました。具体的には、計画最終年度の平成 29 年度には「一人当たり医療費を平成 26 年度に比べ 8% 減少（同規模町村並みの 25,100 円）させること」を長期的な目標としました。

平成 26 年度の同規模町村の一人当たり医療費額を平成 27 年度及び平成 28 年度のいずれも当町は達成することは出来ませんでした。一人当たり医療費は国民健康保険事業の健全な運営の指標として適当であることから、第 2 期計画の長期目標として一人当たり医療費を平成 28 年度実績の 9.2% 減で平成 28 年度の同規模町村並みの 27,000 円とすることを目標とします。

2) 中期的な目標の設定

本計画の目的である健康格差（疾病・障害・死亡）を縮小と長期目標である医療費の伸びを抑えるために、発症すると健康な生活に戻りにくく、多くの医療費を必要とする疾病である脳血管疾患、虚血性心疾患等及び慢性腎不全の共通のリスクとなる高血圧・糖尿病・脂質異常症等を減らしていくこととして、「糖尿病・高血圧・脂質異常症・脳血管疾患・心疾患・腎不全の一件当たり入院費用額を平成 28 年度実績と比較して減少させること」を中期的な目標とします。

3) 短期的な目標の設定

長・中期の目標を達成するために被保険者の状態を把握し働きかけるためのきっかけとなる特定健康診査の受診率の向上が大切となることから「特定健診受診率を前年度に比較して 2% 以上伸ばす」ことを目標とします。平成 35 年度には、第 3 期特定健診・特定保健指導実施計画の目標値である 60% を目指します。

ウ 国民健康保険事業として実施する保健事業の実施内容

1) 脳血管疾患、虚血性心疾患等、慢性腎不全、CKDの減少

保健事業はPDCA サイクルに基づき実施します。保健指導に当たっては、KDB等のデータを活用します。

生活習慣病は自覚症状がないため、まずは健診の機会を提供し、状態に応じた保健指導を実施することにより、発症予防・重症化予防につなげていくことが重要です。特に、若い世代の特定健診受診率の向上に努めていきます。40歳未満の希望者にも引き続き健診と保健指導を実施します。

2) 目的達成に向けた具体的な取組内容

本計画の目的を達成するため、以下のことを重点に取り組みます。

- ① 血糖、血圧、脂質、腎機能のハイリスク対象者に対しては、郵便による勧奨や訪問、電話による保健指導により医療機関への受診勧奨を行い重症化予防に取り組みます。平成30年度に血糖、血圧、脂質、腎機能のハイリスク対象者に該当する者については、毎年度それぞれ15名の新規受診を目指します。医療機関受診勧奨の判断基準や新規受診者数についてはその都度、見直します。
- ② KDB から医療機関も健診も受診していない人を抽出し、受診勧奨に取り組みます。平成30年度は3年間にたり特定健診及び医療機関のいずれの受診のない者と若年の健診を促すために40歳以上50歳未満の者については2年間にわたり特定健診及び医療機関のいずれの受診のない者に受診の勧奨を行います。毎年度15名の新規受診を目指します。勧奨の対象者や勧奨方法はそのつど見直します。
- ③ 人間ドック220人、脳ドック10人、心臓ドック10人の毎年度の利用を目指します。
- ④ 健診結果説明会及び特定保健指導の実施により、生活習慣の見直し、生活習慣病の予防、重症化に取り組みます。
- ⑤ 健診結果説明会及び特定保健指導の実施により、生活習慣病と疾病の重症化の予防に取り組みます。また、健康意識を高め継続的な健診・保健指導の受診を促します
- ⑥ 引き続き特定保健指導を町保健部局及び医療機関に委託し、保健指導の機会を確保します。

3) 保健事業の実施体制

当町においては、第1期計画に引き続き、本計画や第3期特定健診・保健指導実施計画に沿った事業を展開していきます。また、郡医師会には保健事業に対する協力をお願いし、保健担当部署とは特定健診及び特定保健指導の共同実施やがん検診受診率向

上対策委員会への参加等により連携をより一層密にします。介護保険担当部署や地域介護包括支援センターや福祉担当部署とも地域ケア会議において情報を共有し、係や課ごとに完結せずに組織横断的に生涯にわたる健康づくりの視点で事業を展開していきます。

4) 重複受診者への適切な受診指導

健診・医療情報を活用したその他の取組としては、レセプト等の情報を活用して、同一疾患で複数の医療機関を重複して受診している被保険者に対して、関係機関や保健師等が連携して、適切な受診を指導します。

5) 後発医薬品の使用促進

引きつづき、ジェネリック医薬品の差額通知により、後発医薬品を使用した場合の具体的な自己負担の差額を被保険者に通知します。

4 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の評価

評価については、KDB の情報を活用し、3年ごとに行うこととします。また、各評価項目については、年度毎に翌年度末までにデータを集計し、経年変化のほかに、同規模町村、国及び県等との比較を行い、評価結果から優先課題を設定し、次年度の保健事業に反映していきます。

【評価項目】

具体的な評価項目は、32ページか40ページのとおりです。

次の項目については、翌年度末までに経年で評価します。

- ア 全体の経年変化（中之条町の地域特性、健康実態）
- イ 長期的な目標である医療費の変化（1人当たり医療費）
- ウ 中期的な目標である糖尿病・高血圧・脂質異常症・脳血管疾患・心疾患・腎不全の一件当たり入院費用額の変化
- エ 短期的な目標の特定健診受診率
- オ 短期的な目標の保健指導実施率
- カ 新規透析患者数

次の項目については、毎年度末から2ヶ月经過した6月までに事業評価計画に基づき、評価します。

- キ 中期的な目標である糖尿病・高血圧・脂質異常症・脳血管疾患・心疾患・腎不全の一件当たり入院費用額の減少のために行う「血糖値が高・腎機能の異常・血中脂質の異常・血圧の異常」に該当する者の医療機関への新規受診の状況。

ク 特定健診受診勧奨事業による新規受診の状況。

ケ 人間ドック・脳ドック・心臓ドックの受診状況。

5 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の見直し

適正な進捗管理を行い、最終年度となる平成35年度に本計画に掲げた目的・目標の達成状況を評価します。また、評価を基に特定健康診査等実施計画との整合性を図り、計画の見直しを行います。

6 第2期計画の公表・周知

策定した計画は、当町の広報紙やホームページに掲載します。

7 事業運営上の留意事項

当町では、衛生部門に保健師等の専門職が配置されており、平成20年度の特定健診・特定保健指導の事業開始時から、保健担当部署の保健師・栄養士・看護師と連携して保健事業を推進してきました。第2期計画においても引き続き、データヘルス計画の実践と事業評価を通じて、連携を強化するとともに、介護担当部署等の関係職員とも共通認識をもって、課題解決に取り組んでいきます。

8 個人情報の保護

個人情報の取扱いは、中之条町個人情報保護条例によるものとします。

9 その他計画策定に当たっての留意事項

データ分析に基づき当町の特性を踏まえた計画にするため、国民健康保険運営協議会等の意見を聴く場を設けます。

【評価項目】ア. 全体の経年変化（中之条町の地域特性、健康実態）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
----------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【評価項目】 イ. 総医療費				
	項 目	一人当たり医療費		
		費用額	対前年度増減	伸び率
平成24年度	中之条町	24,705円	—	—
	群馬県	11,870円	—	—
	同規模町村	23,631円	—	—
	国	21,557円	—	—
平成25年度	中之条町	25,914円	1,209円	4.9%
	群馬県	19,887円	8,017円	67.5%
	同規模町村	24,703円	1,072円	4.5%
	国	22,779円	1,222円	5.7%
平成26年度	中之条町	27,276円	1,362円	5.3%
	群馬県	22,015円	2,128円	10.7%
	同規模町村	25,181円	478円	1.9%
	国	23,292円	513円	2.3%
平成27年度	中之条町	28,112円	836円	3.1%
	群馬県	23,664円	1,649円	7.5%
	同規模町村	26,807円	1,626円	6.5%
	国	24,452円	1,160円	5.0%
平成28年度	中之条町	29,737円	1,625円	5.8%
	群馬県	23,663円	-1円	0.0%
	同規模町村	26,719円	-88円	-0.3%
	国	24,253円	-199円	-0.8%
平成29年度	中之条町	—	—	—
	群馬県	—	—	—
	同規模町村	—	—	—
	国	—	—	—

【評価項目】ウ. 入院一件当たり医療費				
	項 目	入院一件当たり医療費		
		費用額	対前年度増減	伸び率
平成24年度	糖尿病	556,441円	—	—
	高血圧	551,736円	—	—
	脂質異常症	561,832円	—	—
	脳血管疾患	703,532円	—	—
	心疾患	629,098円	—	—
	腎不全	780,009円	—	—
平成25年度	糖尿病	604,619円	48,178円	8.7%
	高血圧	572,447円	20,711円	3.8%
	脂質異常症	526,744円	-35,088円	-6.2%
	脳血管疾患	610,864円	-92,668円	-13.2%
	心疾患	539,085円	-90,013円	-14.3%
	腎不全	591,868円	-188,141円	-24.1%
平成26年度	糖尿病	573,551円	-31,068円	-5.1%
	高血圧	566,917円	-5,530円	-1.0%
	脂質異常症	428,968円	-97,776円	-18.6%
	脳血管疾患	668,534円	57,670円	9.4%
	心疾患	530,860円	-8,225円	-1.5%
	腎不全	703,535円	111,667円	18.9%
平成27年度	糖尿病	588,009円	14,458円	2.5%
	高血圧	602,580円	35,663円	6.3%
	脂質異常症	498,100円	69,132円	16.1%
	脳血管疾患	718,747円	50,213円	7.5%
	心疾患	600,119円	69,259円	13.0%
	腎不全	882,842円	179,307円	25.5%
平成28年度	糖尿病	682,611円	94,602円	16.1%
	高血圧	636,031円	33,451円	5.6%
	脂質異常症	557,834円	59,734円	12.0%
	脳血管疾患	722,823円	4,076円	0.6%
	心疾患	558,746円	-41,373円	-6.9%
	腎不全	770,118円	-112,724円	-12.8%
平成29年度	糖尿病	—	—	—
	高血圧	—	—	—
	脂質異常症	—	—	—
	脳血管疾患	—	—	—
	心疾患	—	—	—
	腎不全	—	—	—

【評価項目】 工. 特定健診受診率			
		特定健診受診率	対前年度増減
平成24年度	中之条町	48.7%	—
	群馬県	38.9%	—
	同規模町村	37.6%	—
	国	34.6%	—
平成25年度	中之条町	49.3%	0.6%
	群馬県	39.5%	0.6%
	同規模町村	38.3%	0.7%
	国	34.1%	-0.5%
平成26年度	中之条町	49.6%	0.3%
	群馬県	40.2%	0.7%
	同規模町村	39.5%	1.2%
	国	35.2%	1.1%
平成27年度	中之条町	49.8%	0.2%
	群馬県	41.0%	0.8%
	同規模町村	41.0%	1.5%
	国	36.0%	0.8%
平成28年度	中之条町	49.9%	0.1%
	群馬県	41.1%	0.1%
	同規模町村	—	—
	国	—	—
平成29年度	中之条町	—	—
	群馬県	—	—
	同規模町村	—	—
	国	—	—

【評価項目】 才. 特定保健指導実施率

		特定保健指導実施率	対前年度増減
平成24年度	中之条町	24.6%	—
	群馬県	14.2%	—
	同規模町村	31.4%	—
	国	22.2%	—
平成25年度	中之条町	21.7%	-2.9%
	群馬県	13.2%	-1.0%
	同規模町村	30.7%	-0.7%
	国	21.2%	-1.0%
平成26年度	中之条町	17.9%	-3.8%
	群馬県	20.2%	7.0%
	同規模町村	20.2%	-10.5%
	国	20.7%	-0.5%
平成27年度	中之条町	19.5%	1.6%
	群馬県	11.9%	-8.3%
	同規模町村	10.4%	-9.8%
	国	4.1%	-16.6%
平成28年度	中之条町	20.1%	0.6%
	群馬県	13.8%	1.9%
	同規模町村	—	—
	国	—	—
平成29年度	中之条町	—	—
	群馬県	—	—
	同規模町村	—	—
	国	—	—

【評価項目】 力. 新規人工透析患者数

年 度	年度末透析患者数	新規透析患者数(再掲)
26年度	28人	7人
27年度	27人	4人
28年度	24人	4人
29年度	—	—
30年度	—	—
31年度	—	—
32年度	—	—
33年度	—	—
34年度	—	—
35年度	—	—

【評価項目】 キ. 医療機関受診勧奨

年 度		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
項 目									
血糖値が高い :空腹時血糖 126mg/dl以上または、HbA1cが6.5以上	対象者数	67	56	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	23	17	—	—	—	—	—	—
	内訳	郵便による新規受診者数	22	17	—	—	—	—	—
		訪問による新規受診者数	1	0	—	—	—	—	—
		電話による新規受診者数	0	0	—	—	—	—	—
	新規受診割合	34.3%	30.4%	—	—	—	—	—	—
腎機能に異常 :尿蛋白陽性またはeGFRが50未満	対象者数	48	51	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	16	17	—	—	—	—	—	—
	内訳	郵便による新規受診者数	14	17	—	—	—	—	—
		訪問による新規受診者数	2	0	—	—	—	—	—
		電話による新規受診者数	0	0	—	—	—	—	—
	新規受診割合	33.3%	33.3%	—	—	—	—	—	—
血中の脂質が高い :LDLが180mg/dl以上またはTGが1,000mg/dl以上	対象者数	50	42	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	17	13	—	—	—	—	—	—
	内訳	郵便による新規受診者数	15	13	—	—	—	—	—
		訪問による新規受診者数	2	0	—	—	—	—	—
		電話による新規受診者数	0	0	—	—	—	—	—
	新規受診割合	34.0%	31.0%	—	—	—	—	—	—
血圧が高い :収縮期血圧160mmHg以上または拡張期血圧が100mmHg以上	対象者数	52	68	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	20	14	—	—	—	—	—	—
	内訳	郵便による新規受診者数	16	14	—	—	—	—	—
		訪問による新規受診者数	4	0	—	—	—	—	—
		電話による新規受診者数	0	0	—	—	—	—	—
	新規受診割合	38.5%	20.6%	—	—	—	—	—	—
総 計	対象者数	217	217	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	76	61	—	—	—	—	—	—
	新規受診割合	35.0%	28.1%	—	—	—	—	—	—

※ 平成29年度は事業途中の値です。

【評価項目】 ク. 特定健診の受診勧奨

年 項 目		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度
過去3年間特定健診と医療機関を受診していない者(40歳以上75歳未満)	対象者数	101	121	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	5	7	—	—	—	—	—	—
	新規受診者割合	5.0%	5.8%	—	—	—	—	—	—
過去2年間特定健診と医療機関を受診していない者(40歳以上51歳未満 ※若年者)	対象者数	42	96	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	0	7	—	—	—	—	—	—
	新規受診者割合	0.0%	7.3%	—	—	—	—	—	—
合 計	対象者数	143	217	—	—	—	—	—	—
	新規受診者数	5	14	—	—	—	—	—	—
	新規受診者割合	3.5%	6.5%	—	—	—	—	—	—

【評価項目】 ケ. 人間ドック、脳ドック、心臓ドック受診者数

年 度	種 別	受診者数
平成26年度	人間ドック	192人
	脳ドック	8人
	心臓ドック	5人
	計	205人
平成27年度	人間ドック	206人
	脳ドック	9人
	心臓ドック	0人
	計	215人
平成28年度	人間ドック	207人
	脳ドック	11人
	心臓ドック	2人
	計	220人
平成29年度	人間ドック	—
	脳ドック	—
	心臓ドック	—
	計	—
平成30年度	人間ドック	—
	脳ドック	—
	心臓ドック	—
	計	—

年 度	種 別	受診者数
平成31年度	人間ドック	—
	脳ドック	—
	心臓ドック	—
	計	—
平成32年度	人間ドック	—
	脳ドック	—
	心臓ドック	—
	計	—
平成33年度	人間ドック	—
	脳ドック	—
	心臓ドック	—
	計	—
平成34年度	人間ドック	—
	脳ドック	—
	心臓ドック	—
	計	—
平成35年度	人間ドック	—
	脳ドック	—
	心臓ドック	—
	計	—

平成29年度 医療機関受診勧奨事業(血糖値・腎機能・血中脂質・血圧)評価計画表

評価の枠組み	評価項目	評価指標	目 標	評価手段	評価時期	評価体制	評価結果	今後の対策
アウトカム	1)医療機関の受診	1)医療機関受診者数	1)血糖値 15人 2)腎機能 15人 3)血中脂質 15人 4)血圧 15人	1)医療機関受診結果連絡表(本人提出) 2)KDBのレセプト情報で受診を確認	1)年度末から2ヶ月後の6月	事業担当	1)血糖値 人 2)腎機能 人 3)血中脂質 人 4)血圧 人	
アウトプット	1)対象者に連絡できたか口(郵便、訪問、電話)	1)受診勧奨実施率(連絡完了者/受診勧奨対象者)	1)100% (郵送80%・訪問10%・電話10%)	1)医療機関受診結果連絡表(本人提出) 2)対応記録で確認(記録用紙の勧奨実施形態の記載内容を数える	1)年度末から2ヶ月後の6月	事業担当	1)郵送 人 2)訪問 人 3)電話 人 4)その他 人	
プロセス	1)対象者の選定 2)「医療機関受診のすすめ」を郵送する 3)訪問して受診を勧奨する 4)電話で受診を勧奨する 5)充実した支援を行う	1)対応可能な対象者数であるか 2)通知内容・時期 3)訪問して勧奨できた人数 4)電話して勧奨できた人数 5)医療機関の受診に繋がる支援が出来ているか(治療の必要性を理解できるよう支援しているか	1)対応できる対象者の数である 2)健診受診後3ヶ月を目安に案内を郵送 3)訪問した内の70% 4)電話した内の70% 5)勧奨時に使用する資料を用意する	1)担当の専門職で対応できる人数か(聞き取り) 2)「医療機関受診のすすめ」の発送時期と内容は適切であったか 3)訪問をする時期、勧奨内容は適切であったか 4)電話をする時期、勧奨内容は適切であったか 5)提供したパンフレットやデータは効果的であったか	1)年度末から2ヶ月後の6月 2)年度末から2ヶ月後の6月 3)年度末から2ヶ月後の6月 4)年度末から2ヶ月後の6月 5)年度末から2ヶ月後の6月	事業担当	1)人数: 適切 ・ その他() 2)時期: 適切 ・ その他() 内容: 適切 ・ その他() 3)時期: 適切 ・ その他() 内容: 適切 ・ その他() 4)時期: 適切 ・ その他() 内容: 適切 ・ その他() 5)資料: 適切 ・ その他()	
ストラクチャー	1)対象者の選定 2)人員体制 3)予算の確保	1)操作手順はわかりやすいか 2)専門職に不足はないか一人当たりの受け持つ数は適切か 3)医療機関の受診勧奨に必要な物品は購入できたか	1)手順をマニュアル化し、全員が操作できる 2)専門職に不足なく、受け持ち数も適切である 3)必要な物品が購入できる	1)マニュアルは作成できたか。全員が操作できるか 2)担当者に聞き取り 3)担当者に聞き取り	1)年度末から2ヶ月後の6月 2)年度末から2ヶ月後の6月 3)年度末から2ヶ月後の6月	事業担当	1)作成: 作成した ・ 未作成 操作: 出来る ・ 出来ない 2)専門: 不足ない ・ 不足ある 受持: 適切 ・ その他() 3)購入: 出来た ・ 出来ない	

平成29年度 特定健診受診勧奨事業評価計画表

評価の枠組み	評価項目	評価指標	目 標	評価手段	評価時期	評価体制	評価結果	今後の対策
アウトカム	1) 特定健診の受診	1) 特定健診受診者数	1) 新規受診者 15人	1) 特定健診受診者受付データによる確認	1) 年度末から2ヶ月後の6月	事業担当	1) 新規受診者 人	
アウトプット	1) 対象者に連絡できたか口(郵便)	1) 受診勧奨実施率(連絡完了者/受診勧奨対象者)	1) 100%	1) 郵便の返却等の有無	1) 年度末から2ヶ月後の6月	事業担当	1) 郵送 通 2) 不在等返却 通	
プロセス	1) 対象者の選定 2) 特定健診受診の勧奨パンフレットを郵送する	1) 対応可能な対象者数であるか 2) 通知内容・時期 3) 医療機関の受診に繋がる支援が出来ているか(治療の必要性を理解できるよう支援しているか)	1) 対応できる対象者の数である 2) 健診期間前1ヶ月を目安に案内を郵送 3) 勧奨時に使用する資料を用意する	1) 担当で対応できる人数か(聞き取り) 2) 特定健診受診の勧奨の発送時期と内容は適切であったか 3) 提供したパンフレット等は効果的であったか	1) 年度末から2ヶ月後の6月 2) 年度末から2ヶ月後の6月 3) 年度末から2ヶ月後の6月	事業担当	1) 人数: 適切 ・ その他() 2) 時期: 適切 ・ その他() 内容: 適切 ・ その他() 3) 時期: 適切 ・ その他()	
ストラクチャー	1) 対象者の選定 2) 人員体制 3) 予算の確保	1) 操作手順はわかりやすいか 2) 担当者に不足はないか受け持つ数は適切か 3) 特定健診の受診勧奨に必要な物品は購入できたか	1) 手順をマニュアル化し、全員が操作できる 2) 担当者に不足なく、受け持ち数も適切である 3) 必要な物品が購入できる	1) マニュアルは作成できたか全員が操作できるか 2) 担当者に聞き取り 3) 担当者に聞き取り	1) 年度末から2ヶ月後の6月 2) 年度末から2ヶ月後の6月 3) 年度末から2ヶ月後の6月	事業担当	1) 作成: 作成した ・ 未作成 操作: 出来る ・ 出来ない 2) 担当: 不足ない ・ 不足ある 受持: 適切 ・ その他() 3) 購入: 出来た ・ 出来ない	

平成29年度 ドック受診事業評価計画表

評価の 枠組み	評価項目	評価指標	目 標	評価手段	評価時期	評価体制	評価結果	今後の対策
アウトカム	1)ドックの受診	1)ドック受診者数	1)人間ドック 220人 2)脳ドック 10人 3)心臓ドック 10人	1)ドック費用の請求数(実施医療機関提出)	1)年度末から2ヶ月後の6月	事業 担当	1)人間ドック 人 2)脳ドック 人 3)心臓ドック 人	
アウトプット	1)受診希望者に案内できたか (全戸配布の町広報)	1)受診希望者数 (窓口受付及び電話受付)	1)人間ドック 230人 2)脳ドック 15人 3)心臓ドック 15人	1)人間ドック申し込み数 2)脳ドック 申し込み数 3)心臓ドック申し込み数	1)年度末から2ヶ月後の6月	事業 担当	1)人間ドック申し込み数 人 2)脳ドック 申し込み数 人 3)心臓ドック申し込み数 人	
	2)受診希望者全員にドックを 受診させる	2)受診者数	1)人間ドック 220人 2)脳ドック 10人 3)心臓ドック 10人	1)人間ドック受診数 2)脳ドック 受診数 3)心臓ドック受診数			1)人間ドック受診数 人 2)脳ドック 受診数 人 3)心臓ドック受診数 人	
プロセス	1)受診者の数の決定	1)医療機関で対応可能な受診者数であるか	1)対応できる受診者の数である	1)実施医療機関で対応できる人数か(契約の話し合い)	1)年度末の3月	事業 担当	1)人数: 適切 ・ その他()	
	2)ドックの申し込みの案内を町 広報に掲載送する	2)掲載内容・時期	2)事業実施前年度末の3月に案内を掲載	2)ドックの申し込みの掲載時期と内容は適切であったか (話し合い)	2)年度末の3月		2)時期: 適切 ・ その他() 内容: 適切 ・ その他()	
	3)受診者から特定健診データ の提供の了承を受ける の提供の了承を受ける の提供の了承を受ける	3)データの提供を了解してもらえたか	3)受診申込者の全て(100%)	3)データ提供の了承についての説明は適切であったか (受け付け時の記録を確認)	3)年度末の3月		3)説明: 適切 ・ その他()	
ストラクチャー	1)人員体制	1)担当者に不足はないか受け持つ数は適切か	1)担当者に不足なく受け持ち数も適切である	1)担当者に聞き取り	1)年度末から2ヶ月後の6月	事業 担当	1)担当: 不足ない ・ 不足ある 受持: 適切 ・ その他()	
	2)予算の確保	2)ドック受診に必要な費用・物品は購入できたか	2)必要な費用(委託費・物品購入)が用意できる	2)担当者に聞き取り	2)年度末から2ヶ月後の6月		2)用意: 出来た ・ 出来ない	